イタリー皇儲殿下 晴れの御結婚式

キリナール宮にあげさせらる ローマ歡喜に湧く

【ローマ八日發電】イタリー皇太子ピエモンドウムベルト殿下とベルギー王女マリー、ジョーゼ內親王殿下との晴れの御結婚は、八日午前八時より各國代表者その他 百の

◇…貴紳淑女 參列のもとにキリナール宮のポーリン、チヤペル內に於て行はれたが、實に大戰以來ローマに於ける最も壯麗なる儀式であつた、この日キリナール廣場は軍隊にて嚴重に警護され、その中を御婚儀參列者の自動車が織るが如くキリナール宮に到着した、宮庭內には長き黑色の羽毛ある金色銀色のヘルメツト帽を着けた近衞儀仗騎兵が警御に當り、御式場ポーリンチヤペル內の聖壇のうへには金糸で刺繡された燃ゆるが如き緋の天鵞絨の天蓋が掛り榜らには美しき黃金の燭臺に

◇…蠟燭の火 のみが搖めき莊重の氣堂內に充つ、御婚儀の御行列が靜々と入らせらるれば聖司ら聖壇に進み參らす、ウンベルト皇太子殿下、マリー內親王殿下には御並立にて御跪づき遊ばされた、その背後にはイタリー皇帝陛下、ベルギー皇帝陛下が立たせ給ひ、その他御參列の皇族殿下もそれ〴〵聖壇前なる定めの御席に御着き遊ばさる、堂に滿つる華やかなる盛裝の金線、寶石に飾られた淑女隊が綺羅星の如く居流れ眞に目も眩むるばかりである、ウムベルト皇太子殿下先づ最初に

◇…御署名を 遊ばされ、次でジョーゼ內親王殿下御署名遊ばされて茲に御目出度き御式は終り、御婚儀の行列はジョーゼ內親王殿下を御先頭としてチヤペルを出で王座の間スルームに進ませ給ふ、こゝにて參列者に謁を賜ひしのちお二方お揃ひにてバルコニーに出でさせられ熱誠なる群衆の歡呼に幾度となく御答禮遊ばされ入御あらせられた

【ローマ八日發電】今朝の當地の空は稍曇り勝ちであつたがウムベルト殿下とジョーゼ內親王殿下の晴れの御婚儀の式が始まるや太陽が輝き出したので

◇…目出度き 瑞兆と喜ばれた、本日の御婚儀を祝するため陸軍飛行機三箇隊キリナール宮殿の上空を訪問し敬意を表した、なほ本日の御婚儀に於けるジョーゼ內親王殿下の御服裝は御踵に達する雪白天鵞絨の御式服であつた

窒死した女中に 他殺のうたがひ

ブドー酒の中に怪しい混合物 大連署俄かに緊張

去る七日窒息死體となつて發見された大連春日町つるやの女中、福島トミ(二十)の死因に就いては一時瓦斯自殺と認定されたが、その後大連署司法係で取調の結果、瓦斯の發散した形跡は更になく、トミの枕邊にブドー酒瓶、揮發油及び田邊病院の藥瓶等が散在してをりしかもトミはブドー酒を

湯吞に 一杯飮んだ形跡があり、死因に疑はしき點が多々あるので、大連署では他殺の見込みで活動を開始した、他殺說を有力ならしめたものはトミの枕邊に散在してゐた揮發油、ブドー酒、藥瓶の三品で、死因を解く謎とされ八日これが分析試驗を滿鐵衞生研究所に依賴、試驗の結果、ブドー酒中に疑はしき混合物が投入されてゐることが判明、俄然事件を重大視さるゝに至りトミの

怪死體 は九日午前十時小崗子公濟善堂で池內檢察官、大崎警部補立會ひ、山本醫師執刀のもとに解剖に附されたこの結果は未だ不明なるも謎を包む怪事件に何等かの解決を與へるものと見らる

功勞者を表彰

壹岐町の强盜事件で

八日午後六時三十分壹岐町五十番地支那兩替店に押入り金品を强奪逃走した三人組拳銃强盜は大連署の活動により同夜二名を逮捕したが、殘り一名の共犯者も今明中に逮捕の見込である、關東廳中谷警務局長は右功勞に對し大連署宛激勵の電報を寄せて來たが、更に尾崎署長は犯人逮捕功勞者に對し金一封を贈つて表彰した

阿片情死は 無理心中

解剖で判明

旣報昨八日午前十時ごろ市內小崗子露天市場三四號、支那料理店蝶快亭方抱妓、紅彩樓(二十)の心中事件について所轄小崗子署では同日午後八時より宏濟善堂において高井檢察官、猪股司法主任立會ひ山本醫師執刀のもとに紅彩樓の死體解剖を行つたが、その結果、女は阿片を嚥下せる形跡なく死因は男の絞殺によるものであることが判明したので、右心中は合意のものでなく、情夫王建報(二十)の無理心中ではないかと小崗子署では王を博愛病院にて應急手當後本署に連行して目下嚴重取調中

上陸をまつ新入兵 けさ埠頭岸壁で

重任を双肩に擔ひ 新入兵けふ着連す

三百廿六名揃つて元氣頗る旺盛 今明日中に任地へ

滿洲駐屯軍の新入兵三百二十六名を乘せた御用船照國丸は去る五日宇品を出帆、九日午前十時半入港したが、豫定より三時間ばかり早く到着した爲め各方面の出迎へ人も少なかつた

指揮官 の田村砲兵中尉は語る

八日には海上が少し暴れましたが皆至つて元氣旺盛です、內譯は旅順重砲大隊に入營する者が百四十四名で、これは京都十六師團からとつた者ですが、本日十五時四十分の列車で旅順に參ります、その他旅順衞戍病院入隊の看護卒が四十六名、鐵嶺行が四十二名、遼陽行が四十七名及び各地獨立守備隊に配備される者が四十七名で

これ等 はいづれも全國各地から選拔された者です、遼陽鐵嶺行は本日二十二時の最終列車で立ちますが、その他は關東倉庫に一泊して十日九時發の列車で行きます

兵隊上りの 馬賊ふたり

近く支那官憲へ引渡し

原籍山東省登州府棲霞縣塞口、當時市內沙河口黃金町三九、豚肉料理同亭口、當時市內王陽街王殿かた元張宗昌氏の部下鄒連昇(二十七)、甲かた元鄒珍年部下杜子安(二十)の兩名は、山東馬賊の片割れとして舊臘二十五日王方に潛伏中を水上署員に逮捕されたが、同人等は客年十一月市內王方に於て落ち合つた康長和、李天德外二名と共に六名馬賊を思ひ立ち山東一帶に於て荒し廻つたものである、兩名は近日中に山東ハ官憲に引渡される筈

新春球話 1

回顧と希望

滿俱 中澤不二雄

成勢の好い午の年、スポーツ興國の氣風澎湃として天下に漲る、祖國の前衞、滿洲の運動界また、勇進、躍進、高らかに行進曲を奏でる年でありませう

▽……△

實業團、滿洲俱樂部の奮鬪に依つて全國都市對抗野球大會に三年連勝、全國優勝都市の榮譽を保持する滿洲、大連の野球界、また躍進向上の年でなければなりません、私は年頭に當つて、先づ自己に屬する滿俱の四年度戰績、記錄を回顧して本年度の行くべき道を考察して見たいと思ひます、これ一面には五年度滿洲野球界に對する希望の一端でもありませう

▽……△

四年度に於て、滿俱は滿洲日報社主催の關東州大會終了直後の、晚春五月二日練習に入つて丸一ケ月、初夏六月二日の對實業戰に火蓋を切り爾來七、八、九の三ケ月大戰小戰相踵ぎ秋色朝鮮牛島にあまねく十月六日京城に於て、朝鮮博覽會記念大會に優勝するまで、百二十六日間に三十五試合を行ひました

▽……△

而して得たる記錄は――二十九勝六敗、勝率八割二分九厘、總得點二百十六點、總打數一千二百四本、安打三百五十本、チーム打撃率二割九分一厘、これを昨秋の六大學リーグの記錄と對照して見ますと

チーム打撃率 順位	校名	率	(勝率) 順位	校名	率
1	早大	249	1	早大	909
2	立教	239	2	慶應	818
3	明大	220	3	立教	455
4	慶應	218	4	明大	385
5	帝大	212	5	法政	333
6	法政	184	6	帝大	167
	滿俱	291		滿俱	829

滿俱の總得點、總安打を對手の二十二チームが三十五回の試合に得た總數と對照して見ますと

	安打	得點
滿俱	350	216
對手	213	116

▽……△

次に百二十六日に亘る試合期間、三十五回の試合を、練習、休養、對手、遠征等の狀態から、八期に區別することにより、試合の經過戰績の上に、技倆、機會を紹越する力が動くことを示しませう、八期の區分は左の通りです

(1)實滿戰(2)對明大戰(3)對關西大學戰に至る(4)都市對抗上京期間(5)對早大戰(6)對松山戰より對橫濱高商戰に至る(7)全滿選拔都市對抗大會(8)朝博記念大會

(第一)對實業戰

練習期間一ケ月、但し關東州大會で各自の身體狀態は充分出來上つてゐましたから相當充實した練習が出來ました、休養一二日、最も疲勞の絕頂は休まずに少しづゝ疲勞が拔ける時を見て僅に二日の休養でしたが其の翌日は頗る調子好く有效でした、要之非常に良好な狀態で試合に臨みました(試合二回連勝)

(滿俱) 得點 一五 安打 二五
(實業) 七 一六

即ち二回の試合に安打二十五本チーム打擊率三割一厘の好成績で、得點十五は寔に順調なる結果を示しております

(第二)對明大戰

休養九日、練習五日、何といつても實滿戰ほど緊張するゲームはありません、それだけ選手の疲勞は烈しいものです、所が、毎年滿戰後、外來チームの來連迄に約三週間以上の、あいた日がありますが此の後の無風狀態にも似て一寸張合のない期間です、昨年は天候の關係も手傳つて九日間休養して、練習五日、少し休み過ぎたやうな、明大チームが約束より二日も早く着連して歸途を急いで、試合を早めた爲、練習期日も少なくなつたのでした、何となく調子のつかない狀態で戰ひました

(試合三回、二勝一敗)

(滿俱) 得點 九 安打 二二
(明大) 一六 二四

即ち三回の試合に安打二十二本チーム打擊率二割一分一厘の低率で得點も僅に九點、一試合三點平均の貧打さ、留守軍も中々强かつたことは事實ですが涉線各地でかなり危ふいゲームをして來たのに、大連で實滿兩チームが逆に擁れたのは、大試合後の休養長期に過ぎて調子がつかなかつたことは爭へぬ事實であります。

花屋ホテルの火事 失火說有力となる

七號室に接續の煙突不完全 けふ午後、更に檢證

失火か、放火か疑問を抱いてゐる大連信濃町花屋ホテル火災事件については、檢察局および大連署で鋭意取調べの歩を進め七日、ホテル女將片山ショウ(三十)を取調べ、更に帳場、女中を召喚、證人訊問をなした結果、放火說は全く覆へされ、失火說が有力となつたので、大連署では

留置中 の女將片山ショウを八日、歸宅せしめた、即ち失火說を有力ならしめた出火個所は、事務所煙突に接續せる二階七號室であるが、右につき同煙突の製作者である大連西通十四番地土木請負業有竹幾太郞を八日午後台町妻警部補係で證人訊問を行つたところ

出火個所と見られる同煙突は昭和二年十一月、不完成のため二階十三號から出火、大事に至らなかつた事實あり、その折も有竹が修繕を加へたが、なほ充分ならずして今度は煙突の左側七號室から出火したものらしい

失火に よる原因其他につき大連署では目下のところ放火としての調査取調を打切つて十日午後一時から出火箇所と見られる該煙突を破壞し內部の構造につき高井檢察官、藤井司法主任らが再檢證を行ふ筈で、防火參考のため原田保安主任も立會ふことゝなつた、この結果、放火說は根本的に覆へされるものと見られてゐる

あめりか丸入港

內地定期船はんこん丸は本月より修繕のため神戶川崎ドツクに入り休航したので、あめりか丸がその間代航する事となり去る六日より就航し九日午前十時半入港した

娘を誘拐

親戚から小崗子署へ搜査願

東京府日暮里町元金杉七七三、稲垣倉吉長女コウ(二十)は昨年五月十八日、長野縣人大槻忠義(二十)に連れ出され所在不明となつたがその後兩名は朝鮮羅南方面に潛伏して最近小崗子方面に赴いた形跡があり大槻は婦女誘拐の常習犯にてコウも同人のために賣り飛ばされたものではないかと親戚の東京淺草區千束町星野美江より九日小崗子署に搜查願があつた

在米の邦人 技師自殺

【ニューヨーク七日發電】當地在留の一日本人にしてコロニアル、ラヂオ會社のラヂオ技師を勤め且つ發明家であつたケイ、野田は本日瓦斯を滿した室にて死體となつてゐるのを發見された、氏は千九百二十七年末まで七年間コロンビア大學に通ひその後右會社に雇はれたものである

ペセドウスキー大佐に 禁錮十年の判決

ロシヤ大審院が公金費消で

【モスクワ九日發電】昨年公金費消その他の廉でロシア秘密警察の手に捕はれんとしパリのロシア大使館から逃亡した當時の駐佛ロシア代理大使グレゴリー、ベセドウスキー氏に對し本日大審院は禁錮十年、五ケ年間の諸權利剝奪、財產沒收の刑を宣告した、氏は曾て日本にも代理大使として在任した人で目下外國に潛伏中である

支那人の阿片自殺

市內王陽街九七藤細窯業陶德發(二十)は去る六日午後十時ごろ就寢中嘔吐に苦悶を始めたのを家人が發見、普通の病氣と思ひ翌七日朝に至つて同壽醫院にて診察したところ、陶は自殺を圖るべく多量の阿片を嚥下して居つたことが判明したが、手遲れのため同日午後三時ごろ遂に絕命した原因不明目下取調中

高岡電燈社長 管野氏召喚

贈賄事件で

【高岡八日發電】高岡電燈社長管野傳右衞門氏は八日午前八時より高岡檢事局に召喚され取調を受けた、右は一昨年の總選擧に高岡電燈より某代議士に二萬圓を贈賄した事件に關するものである

今曉奧町の 火事

ストーヴの不始末か

九日午前四時ごろ市內奧町七三番地南洋煙草公司階上より出火、土造建二階を全燒鎭火した、原因については大連署司法係で前夜から同公司に宿直中の店員姚鴻訓(二十)、詹洪斐(二十)、寶儀(二十)の三名を引致取調中であるが、ストーヴの不始末からしく損害約二千圓

永安街の 强盜捕ふ

片割れ搜査中

昨年十一月十一日午後七時ごろ市內永安街一八五番地、馬毓山方を襲ひ同家の主婦の腕にあつた金腕輪二個を强奪逃走した二人組の支那人强盜事件は當時旣報の如くであるが所轄沙河口署では右犯人は原籍同管內營家屯會營家市三六住所不定前科一犯營德春(二十)の仕業であると睨み極力搜查中、八日午後零時ごろ沙河口署の鳥飼刑事一隊が同人の親元たる營家屯三六方に張込んでゐるとも知らず、營德春が飄然と歸宅したところを有無を言はせず引ツ捕へ本署に連行して取調べた結果、全く同人の仕業であることが判明した、なほ一名の共謀者は各方面に手配して目下搜查中

全滿珠算 競技會

二月二日開催

大連商業學校々友會主催の第七回全滿洲珠算競技會は來る二月二日午前九時から市內天神町分教場にて開催されるが、競技申込みは男女、年齡の別なく一月二十日迄に同校(電三六三一、四八〇〇番)へ申込まれたいと

阿片を嚥み遊興

市內福星街支那料理店十號へ九日午前四時ごろ一名の支那人が登樓したが、午後七時半ごろに至り苦悶しだしたので同家では直ちに小崗子博愛病院に收容したが、同人は多量の阿片を嚥下して登樓せる模樣で身元不明、生命危篤であると

判任官登用試驗

遞信局の判任官登用試驗(書記・鐵記補)及び外國語研究生試驗(華語一名、英語一名)は來月中旬行はれるが試驗方法は大體昨年と同じであると

新年懇親俳句

大連俳句會では十二日正午より中央公園西園亭に新年初句會を催し同好者の懇親を圖ると、因に當日の宿題は「雪、鏡餠」各二句持寄にて會費は五十錢

平安異香 (220)

葉多默太郎作　中一彌畫

奔流（一九）

肥滿した體を女中の團扇にあふがせながら、勸修寺師輔は脇息に凭つて剃りたての顎を撫でてゐた。

「さあ、どういふつもりかな、わしにも分らぬが、さうむづかしく考へる必要はないのではないがな。たゞ源八郎が來合せたから、おぬしがやつてみるがよい——といふことになつた。それだけの判斷ではないかな」

小串九郎範行、押判官がその前に坐つてゐる。

「それはさうでせう——と存ぜられまする。別に他意はござりますまい。が、事は何事か存じませぬが、假にも六波羅の御用を承りますのに、一介の捕吏、住源八郎が差配いたす——はいさゝか……」

「左衛門の指圖だらう。格別のことではないのだらう」

「が、一應はお耳に入れておきませぬと、存じまして……」

「御苦勞であつた——一杯飲んで行くか」

「さうはいたしてをれませぬ。業務多端の所でして……」

「業務多端か、業務多端ぢやな。晩にでもゆつくり來るか、晩にでも……」

言葉が浮いてゐるので、九郎範行が窺ふと、師輔の眼はあらぬ方にぴたりとついて身動きもせずにゐる。何か考へてゐるらしい。

「いづれまた——それでは御免を蒙ります」

「あゝさうか、御苦勞であつた」

ちらと見たが眼に表情がない。範行、よほど氣にしてゐるらしい——

思ひながら九郎範行は座を立つた。

師輔は考へてゐる。

どうもよくない。假令何にしろ一應はわしの所へ持つて來るのが順序だ。どういふわけでわしを差措くのだらう。まさか　あれが——そんな事はある筈はない。が、とにかく、行つてみるか——いや見透されて行くまい。行くまい行くまい。が、このまゝでもゐられまい。單純に考へて、忠義ぶるといふことになるにしても、だ。とにかく行くか——

行くと肚をきめると、此度は、今すぐに行くか、日暮にするか。行つてどういふかなどゝ、とつたり置いたり、いろ／＼と考へることがあつた。

そして、結局、その日も暮れて使廳から捕吏三十名が六波羅の館に着いたと思はれる時分に、師輔は供も連れず、單騎で六波羅へ驅つけた。

そして、執事結城左衛門に會つて云つた。

「只今、火急の調べものがあつて使廳へ行くと、捕吏三十名ばかりが門を出ました。當番に會つて事情を聞くと、御當家のお召だといふ。何事であらうと、とりあへず驅つけましたが、左衛門、何か變つたことでもあつたのではないか」

すると結城左衛門だ。氣まづかつたか顔色には出さぬ。まづい所へは一切觸れずに、

「それは／＼」

といつて眼をしよぼ／＼させて

「よい所へ、實によい所へお越し下された。屈彊の味方を得て大きに安堵いたした。實は——」

と、仕方がないので、夢之助の間者を利用して、夢之助を誘きよせやうとしてゐる計畫の仔細を語り、

「是非とも御采配を願ふ」

といつた。

「それは御名案、感じ入りました。及ばずながら、一働きいたしてみませう。昔とつた杵柄、當今の若い者位の仕事は出來ませう」

師輔は、心臓から一汗かいてみようと思つた。一太刀や二太刀あびてもよからう。それが近頃自分の上にかけられてゐる疑念を攘去ることになるなら安いものだ。大事の前の小事、腕一本くらゐやつても——といふ肚だつた。

◇母（全八巻）◇「オーバーゼルト」に於て一躍世界的に認められたメリー・カー夫人特演の母性愛映畫　新興獨逸デフ會社特作映畫（常盤座に於て十一日より）

映畫と演藝

常盤座の祝宴會　ヤマトホテルで

舊臘二十九、三十の兩日間試寫會を催して以來引き續き映畫を上映して居る連鎖商店常盤座では、目下、マキノ滿男氏以下八名の男女優が舞臺挨拶の爲來連中であるのを機會として、九日午後三時半よりマキノ一同、常盤座々員及び館外關係者一同をヤマトホテルに招待して開館の祝宴を張つたが、一同愉快に談笑會食して午後五時盛會裡に散會した

噂話

七、八の二日間協和會館で上映された「ポンペイ最後の日」は最初の契約の手違ひから飛んだ問題を引き起したが▲結局滿洲には關係なしでキマリがついたと聞く▲唯今後問題となるのは此の後の「ポンペイ」上映權利である▲市内某映畫館の主任解説者、目下四面楚歌の態と傳へ聞く▲活動寫眞が映畫と稱せられる今日、解説者もイハユル活辯時代の意識よりキレイに脱脚されん事を望む▲マキノの俳優さん一同昨日ドロ市見物▲今九日午後三時半より社員俱樂部でグラフツエツペリン「空中世界一周」の試寫が行はれたが▲俄然教育關係者を喜ばしたと聞く

滿洲日報

大連語學校機關雜誌 螢雪 第十年初號

三井保險
火災。海上。運送。自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物産株式會社 大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

大連語學校螢雪會
發行所
發賣所
大阪屋號書店

英語通信講座

研究社

英講は研究社
親切第一！
豫備知識無用
ABCの讀方から

英語が現代生活の否將來の活動にも無限の活資本である事を知り而も毎日の新聞に散見する英語さへ理解し得ぬ事を嘆息する諸君！一度は本講座の内容見本を請求して早まった斷念を矢ひ給へ。如何に多忙な諸君も一日二時間の餘暇はある。然らば三ケ月で中學一年生を苦も無く追拔き十五ケ月で英語全科卒業を約束する好機は今！是非新年より本講座へ！

一月新學期
會員募集

■別冊五大附錄
(1) 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

●四六判美本全六十四頁
●專檢高檢實業檢案內添附

東京麹町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五番】

森永ミルクチョコレート

往昔は王者の糧・チョコレート
世に普し一九三〇年
讚へよ森永の名もて
その風味！
その香芬!!

五錢・十錢・廿錢

滋養價比較表	
ミルクチョコレート	五、一七〇
卵	一、六六〇
米飯	一、四六〇
牛乳	六九〇

C—67

健康へのスタート
輝かしき一九三〇年は來る
君よ 酌め！ 先づ 一盞の蜂ブドー酒を……かくて今年も亦 勇躍して健康へのスタートを切り給へ！

5—9

最新刊
九重左近著 江戸近世舞踊史 實價五圓七十七錢送料五十五錢
千葉省三著 ワンクニもの(がたり) 實價一圓三十七錢送料十錢
木村文助著 村の綴り方 實價二圓四十一錢送料十錢
直木三十五著 仇討浄瑠璃坂 實價一圓三十七錢送料十錢
生田蝶介著 妖説天草丸 實價一圓三十七錢送料十錢
ゾラ著 巴里 實價三十一錢送料四錢
松本郁之介著 噴水感情 實價一圓三十七錢送料六錢
野々村戒三修 良寛元政(歌選) 實價五十二錢送料四錢
大森公望著 ソウエート聯邦の實相 特價四圓五十錢送料六拾五錢
中里介山著 大菩薩峠 實價三圓六十七錢送料二十錢
佐々木味津三著 旗本風流陣 實價一圓六十八錢送料十錢
瀧谷信三著 一週間 實價二十一錢送料四錢
法尾後彦著 佛天解釋法 實價二十一錢送料四錢
入澤宗壽著 汎愛派の教育思想研究 實價二圓六十二錢送料八錢
野邊地天馬著 ワシントン物語 實價四圓七十二錢送料二十錢
宇井伯壽著 印度哲學研究 實價五圓七十七錢送料五十五錢
川孫正道著 婦人衛生篇 實價一圓五十七錢送料十錢
大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊
岡田隆川著 文検中心 日本哲學史 實價二圓十錢送料十二錢
北尾鐐之助著 近畿景觀 實價一圓八十九錢送料十錢
尾崎行雄林田龜太郎著 普通選擧の話 實價五十二錢送料八錢
滿蒙文化協會著 昭和五年 滿蒙年鑑 實價一圓五十錢送料十錢
吉田良三著 工業簿記提要 實價一圓六十八錢送料十錢
支那問題攻究會著 支那の現實(前編) 實價二圓四十二錢送料十錢
直木三十五著 由比根元大殺記 實價一圓三十六錢送料十錢
永安鑛門著 産業改造への途 實價八十四錢送料八錢
松村金助著 鐵道功罪物語 實價二圓十錢送料十二錢
石黒憲輔著 一人で出來る健康法 實價一圓五十七錢送料十二錢
宮島新三郎著 現代英國文藝印象記 實價一圓六十八錢送料十二錢
風早八十二著 犯罪と刑罰 實價二圓八十三錢送料十八錢
鶴見祐輔著 最後の舞踏 實價一圓八十九錢送料十二錢
聚西亜通信社 露西亞事情集 實價一圓五錢送料八錢
風成志著 女心風景 實價一圓二十六錢送料八錢
森本厚吉著 苦悶の經濟生活 實價一圓七十八錢送料十錢
川邊喜三郎著 社會學概説 實價一圓五十七錢送料十錢
大連市浪速町 大阪屋號書店

十三年振り 浮世の風に當る 山吹色のわが金貨
いよ〳〵あすから世界に濶歩
金解禁おぼえ書

【東京九日發電】金輸出を禁止されたのが大正六年、爾來十三ヶ年間あの何時見ても氣持のいゝ山吹色の金貨は日本銀行の金庫の中に收められたまゝ一切陽の目に合はなかつたものである、それが濱口內閣、井上藏相の奔走によつて十三年振りで十一日から浮世の風に當ることゝなつた、ともかくにも、金解禁により日本のお金も一人前に世界に濶歩出來ることゝなつたわけだ、恰度半端人足が一人前の取扱を受けるに至つたと同じわけである、この記念すべき日に當り金解禁覺書を書いて見る

金貨の兌換は 無制限に出來る

お札の表にこの券と引替に金貨を御渡しするといふ意味の文句がある處が今まではこの文句は實行されなかつたものだ、處が今度この證文通り日銀の窓へ持つて行つて金貨と兌換して具れと要求すれば無制限に兌換に應じて具れる、お蔭でプロのポケットの中にも山吹色の五圓、十圓金貨が見られるわけだ、そして日銀では此金貨との兌換要求は最初の間は多少あるかも知れぬがすぐ飽かれてしまふだらうとのこと、兎に角金貨は紙幣と異り取扱ひ憎い點がある、フランスでも曾て金貨流行時代に紙幣にプレミアムが着いた事がある、また日銀では金貨が民間に散佚せぬやう國民の自覺に依り金貨を成るべく引出さぬやうにして具れといつてゐる

外國へどの位 流出するだらう

金解禁と同時に最も心配なのは金貨が外國へ持出されることである、しかし國內は勿論外國銀行も道德上の援助を與へるといつて居り成るべく日本の金貨は外國へ持出さない事にしてゐるからこの心配も大したものでないらしい、此十四日太洋丸がアメリカに行くのが金解禁後最初の船であるが、この船には金の現送の申込は今の處ないとの事である、金流出の防止策として貿易上輸出を旺盛にし、その代金に外國より金を受取り一面輸入を防止するより外に道がない

日銀にある正貨 十億七千餘萬圓

日銀の倉庫の中にはどの位の金貨が有るか略十億七千餘萬圓位このうち二億五、六千萬圓は五圓、十圓、二十圓の金貨、アトは金塊の儘積重なつてゐるところが今度更に兌換に不足を告げてはと一億萬圓の金貨を大阪造幣局で鑄造することゝなつた、四月迄に全部の鑄造を終る見込みであるが、職工の氣分も金貨の鑄造となると他の硬貨の鑄造と異つて緊張し能率も增進するとの事である、それで新鑄造の金貨二百萬圓だけを造幣局から大阪日銀支店へ八日先づ搬入された、一箱二十五萬圓づゝ入れてトラックに積み二名の行員と一名の守衛がピストル携帶で附添ひ嚴重警戒裡に搬入した、十一日の解禁までに更に三百萬圓を大阪日銀支店に搬入することゝなつてゐる、なほ日銀各支店へも同樣金貨が絕對秘密裡に送られることになつて居り、日銀本支店ともたんまり山吹色の正貨を用意して兌換ならいくらでも來いといふ意氣込みである

金貨の目方 五圓一匁一分强

金貨一匁は五圓が通り相場であるが金貨の品質、目方の檢査はとてもやかましいもので毎年大藏大臣が一度づゝ大阪造幣局へ行つて鑄造された金貨の檢査をする、現行貨幣法規定によれば五圓金貨の重味は一匁一分一厘一毛で、十圓はその倍の二匁二分二厘二毛で、その成分は純金九、銅一である

けふ濱口首相 聲明書を發表

記念すべき金解禁實行日に當つて節約、緊縮は金解禁後に於てこそ必要とあり濱口首相は十日に談話の形式を以て聲明書を發表する

井上藏相の放送

更に金解禁の本家なる大藏大臣井上準之助氏は愛宕山から全國へ金解禁は利益を中繼放送する

外字紙にも聲明

濱口首相は更にメッセージを外字新聞に掲載し金解禁は全く海外諸國の財政的援助に依るものなりと感謝し更に將來の道德的支持を與へて具るやう懇願する

銀行家大會に祝電

金解禁の無事實行が出來たのは民間銀行業者の盡力が與つて功ありと當日大阪に於ける銀行家大會に對し首相から祝電を打つて感謝の意を表す

經濟記念日に 各方面で祝杯を

與黨では十一日の金解禁日を經濟記念日となし當日正午その祝宴を丸の內中央亭に開催する、大藏省では特に祝宴を開かぬが藏相官邸で省內主な人々と大藏省擔當新聞記者が集つてシャンペンの杯を擧げる、なほ東京銀行家の集る銀行集會所では別に祝賀會の催しはないが、東京商工會議所では當日午後五時半祝賀講演會と云ふ意味のものを開き井上藏相は一席の解禁祝賀講演をする。

警視廳の警戒

以上は解禁祝賀の意味を含むものであるが金解禁は單にお目度い方にのみ影響を與へず警視廳では流言蜚語取締、金貨僞造取締に手具脛引いてゐる、金解禁と共に物價や株式も下落して來た、茲で金解禁を材料によろしからぬ事を言ひふらし株式下落を圖るものがないとも限らぬ、また金貨が市中に流出されるやうになつて之に乘じて金貨僞造をする者があるかも知れぬので昨今の警視廳は僞物の金貨を係り巡官に見せて僞貨を見分けさせるやうにしてゐる、然し僞貨の金貨も今まで見た事もない人が多いのでその僞貨が判らず受取を躊躇するやうな事が出來るやも知れず、兎に角當分は見馴れぬ金貨を中心に悲喜交々が演ぜられるであらう

東鐵西部線 海拉爾まで開通
けふ邦人慰問團が 滿洲里に向ひ出發

【ハルビン九日發電】東鐵西部線は九日午後五時ハルビン發の旅客列車を皮切りに海拉爾まで開通、昨年七月以來不通のハルビン、滿洲里間直通列車運行は十日より復舊に決定した、なほハルビン邦人より成る海拉爾、滿洲里邦人慰問團は慰問品を滿載して十日滿洲里に向ふことゝなつた

山西軍の二ケ師 獨立を宣言
閻錫山氏鄭州に立往生

【北平九日發電】山西軍の第四十一第四十二兩師は昨日京漢線の新鄉に於て突如獨立を宣言した、之が爲め閻錫山氏は鄭州に於て立往生の有樣となり支那の時局は今や大變動を見るも知れぬ形勢である

林總領事歸任

【奉天特電九日發】林奉天總領事は豫定の如く九日午後一時歸奉した

朝鮮輸出の 豆粕檢査
安東輸出組合で

安東輸出貿易商組合では同方面產朝鮮輸出豆粕の檢査施行に對し檢査規程を作成滿鐵に了解を求め來たが該規程の主要部は製產地安東、鳳凰城、大孤山、鴨綠江北岸產の大豆圓粕で檢査場は安東驛を指定された專用線檢査人は安東輸出貿易商組合人で一口粕一千枚檢査枚數は百枚（一朝檢查）重量は冷粕四十八斤（四月十日より十月末迄）四十七斤（十一月一日より四月九日迄）溫粕四十八斤半（四月十日より十月末日迄）四十七斤二五（十一月一日より四月九日迄）熱粕四十九斤（四月十日より十月末日迄）四十七斤五〇（十一月一日より四月九日迄）尙合格品に對しては黑線二本を引き不合格品は鮮內への輸出を禁止し內地輸出品は無印といふ

金解禁の善後策 有力實業家が協議
藏相も列席して內容を聽取し 午後の閣議に報告

【東京九日發電】本日午前中井澤喜一郎氏鄕誠之助男等有力實業家は工業俱樂部に會合し金解禁善後策につき協議したが、閣議休憩中井上藏相も會議に臨み協議の內容を聽取して午後の閣議に右協議の內容を報告した、なほ本日閣議中民政黨の一宮情報部長は鈴木書記官長を訪ひ金解禁に伴ふ流言蜚語及び或筋の惡宣傳對策につき政府に献策する處あり閣議に於ても之れにつき種々協議する處があつた

金解禁と 植民地中央銀行

【東京九日發電】十一日の金解禁は植民地中央銀行にも適用されるので朝鮮銀行、臺灣銀行でも無條件兌換に應ずる事となつた、而して臺銀では目下の情況では兌換要求も多くはあるまいと見て居り、鮮銀では兌換は正貨又は日銀兌換券を以てする規定なので今後も日銀兌換券とのみ兌換する方針である

對議會重要方針を 休會明けの直前に上奏
首相、御用邸に伺候

【東京九日發電】議會解散說運動するに連れ濱口首相の肚も決つたが、首相は多分來る十五、六日頃西園寺公を興津に訪問し政局一般につき詳細報告すると共に休會明け議會に對する政府の大方針を告げ其諒解を求めることゝなつた、なほ濱口首相は休會明け直前に葉山御用邸に伺候し天機を奉伺し政務萬般を奏上併せて休會明け議會にてなすべき施政方針演說の內容及び對議會の根本的態度につき上奏するはずであると

午後の

閣議は井上藏相が工業俱樂部の實業懇談會（國民新聞主催懇談會）より歸らぬ爲め議會後の暴落、流言蜚語の危險等につき協議の結果、警察力を以て經濟界を攪亂せんとするものを嚴重取締る事に決し、更に項目等につき說明承認を得正午一旦休憩

與黨の選擧準備 眞劍味を加ふ
きのふ內相官邸にて 公認候補者銓衡整理の打合

【東京九日發電】與黨側の選擧準備は愈眞劍味を加へ九日午後六時から內相官邸に安達內相を中心に齋藤、富田、原、小山、武內、櫻內、中村、頼母木、本田の諸氏第二回會合を行ひ公認候補者銓衡整理につき打合せを遂げた、斯くて解散斷行となれば安達內相は選擧委員長となり前記諸氏は事實上選擧本部の陣容を整へ富田幹事長は內相と連絡すると共に直接その衝に當り急速に第一回公認發表を爲し、同時に大擧遊說隊を組織し濱口首相始め各閣僚自ら陣頭に立つ筈である、目下百七十二名の代議士中少數を除き大部分再出馬する筈で、本部では之を優先的に公認し更に大體決定せる新候補者を公認するが、目下四百名內外の候補者を嚴選のうへ三百名を限度として公認し、出來るだけ當選率を多からしむ方針で現在數に比し八十名見當の當選增加を見込んでゐる

繰上げ閣議
決定した事項

【東京九日發電】九日の繰上げ閣議は午前十一時より首相官邸に開會（財部、江木兩相缺席）安達內相より衆議院議員選擧肅清審議會官制につき、俵商相より臨時產業審議會の組織、權限、目的、調査事項につき說明し、更に二十一日議會再開當日行ふべき首相の施政方針演說につき閣僚の意見を聽したが、十七日迄に內容一切を整へ葉山に伺候し天皇陛下に拜謁のうへ濱口首相より奏上御裁可を經ることゝなつた、なほ其の前後に興津に園公を訪ひ議會の報告を爲すことゝなつた旨濱口首相より報告諒解を求め二時四十分散會した、閣議決定事項左の如し

一、衆議院議員選擧肅清審議會官制

一、初等義務教育費國庫負擔法中改正法律案

一、臺北高商教授 切田太郎
任臺北高商校長（二等）
臺北高商校長 武田英一
陞敍高等官一等依願免本官

臨時產業審議會
きのふ閣議で決定す 會長には濱口首相

【東京九日發電】臨時產業審議會案は九日の閣議で決定を見たがその要項左の如し

一、名稱 臨時產業審議會

一、組織 （イ）會長一名（濱口首相）（ロ）副會長二名（俵商相町田農相）（ハ）委員二十名以內、但し特別の必要に應じ臨時委員を置く（ニ）幹事長一名（三井商工次官）（ホ）幹事若干名

二、目的 諮問に應じて產業合理化其の他產業振興に關する重要事項を調査審議す

一、審議項目 我產業經濟更新に關する一切の問題に亘るも差し當り緊急と認むる左記諸項を調査す

一、企業の統制 （イ）企業の合同及び聯合（ロ）中小工業の統制（ハ）公共企業の規律

二、能率增進 （イ）科學的管理法の實施（ロ）製品の規畫統一（ハ）製品の單純化

三、基礎工業の確立

四、原始產業の工業化

五、國產品使用の獎勵

六、產業金融の改善

七、販賣の合理化

八、產業信用の確保

九、世界經濟に對する對策の樹立

拓務特別委員會
第一回開催日決定す

【東京特電九日發】昨年十二月十七日に開いた拓務懇談會席上、松田拓相の指名により決定した三特別委員會はその後、その開催方法につき關係幹事において調査考慮中であつたが、いよ〳〵左の日取りでその第一回特別委員會を開くことになつた

一、朝鮮、臺灣、關東州、樺太および南洋群島の重要產業の關係委員會…十三日

二、移植民關係委員會…十七日

三、海外拓殖事業關係の委員會…十八日

右は何れも拓相官邸においてこれを開く豫定である

植民地金融機關 體系整備に努力
小村拓務次官の意見

【東京特電九日發】九日午後四時から拓相官邸で開いた井上藏相、松田拓相以下三理事および宮尾東拓總裁以下拓務當局との協議會について小村拓務次官は語る

今日の會議は事務開いた拓務懇談會席上の意見によるも又われ〳〵が豫てゐたところによるも植民地その他の拓殖關係振興策としては結局、資金の供給を圖る外ないといふ結論に達するので、此際植民地金融機關の體系整備もしくは實際問題としての資金供給方法攻究の目的で先づ東拓當局を招き特に資金問題につき井上藏相の出席を求め、その意見乃至說明を聽取した、今後この種の會合をしば〳〵開くか否やは分らないが恐らく續いて鮮銀、臺銀、正金、北海拓殖銀行、勸銀、その他とも必要に應じて會合することになるだらう政府のいはゆる三審議會の廢止に伴ひ拓務關係においては此種の審議をなす必要もあるので第一の試みとして先づ東拓當事者を招き關係問題につき忌憚のない意見の交換をしたのである

東支鐵の使命
歐亞聯絡の完備につとめ 北滿經濟界の開發に努力 莫新任督辦の抱負

【ハルビン特電八日發】東支督辦に就任した莫德惠氏は東支の使命に就いて左の如く語つた

本鐵路は世界交通の幹線であつて歐亞との聯絡を目的とし且つ北滿に於ける地方經濟の開發に盡さねばならぬことは自明の理である、從つて一日も早く歐亞の開通を圖らねばならぬことは當然である、自分は鐵道に關しては專門家ではないが、北平に官吏として前任當時は多少鐵路の事業に關係したこともあり和衷協力しその職責を完うしたい希望である、此意味に於て中露共に力を合して其衝に當りたい

議定書を楯に 勞農が嚴重抗議
監禁露人一部未釋放に對し

【ハルビン特電九日發】シマノフスキー氏と莫德惠氏との間に近くモスクワにおいて開催される露支正式會議に關する議題につき下交渉中であるが哈府議定書に基く露國側拘禁者釋放に關して鐵道を破壞、工場に放火を計畫した赤色テロリストの現行犯及び勞農公館搜擧の首犯一部三十數名に對し支那側は東北政權から釋放の命令なきを理由に現に留置せるためシ氏は哈府議定書を支那は裏切るものだと嚴重交渉中である、支那側としては既に判決せる現行犯を無條件で釋放する事は全く司法獨立の權威を失ふもので法權回收を叫べる支那政府としては此點に苦慮してゐる

屠場と冷藏庫を 新に奉天に設置
滿蒙牛多量輸出用に

滿蒙牛の消費地、集散地としての奉天の屠獸設備は從來極めて不完全で一日の屠殺能力四十頭位の簡易屠場があるのみで冷藏設備等全然なく滿鐵では滿蒙牛の大量輸出等と關聯して完全なる冷藏庫の設置、屠場設備の擴張、改善を企畫し昨春來工事中の所漸く竣工し北米より購入せる冷凍用アンモニアコンプレッサー等の試運轉も成績極めて良好であつたがこれにて屠殺能力は一日百頭となり冷藏庫の貯藏力は枝肉約百頭、一日の凍結能力千二百貫となり內地にも稀な新式冷藏裝置を有する完全屠場となつたが右冷藏庫は一定料金を徵して廣く一般に開放する筈であるから從來に比し輸送賃（生牛一車卅頭、枝肉六十頭、凍肉百頭）其他の上からも取扱業者の一大福音と觀られてゐる

ビル稅務司ら 關東廳を訪ふ

中國上海總稅務署では今般安東に於ける物貨の密輸入に對し嚴重なる取締を行ふことゝし目下同署密輸防止官稅務司ビル氏を大連に派遣海關と協議したる結果、その實際方法として安東海關附近に密輸見張所を新設し多數の見張人を配置のうへその嚴重なる取締をさせ密輸入防止の徹底を期することゝしたる由であるが、九日ビル稅務司は北代海關長と共に關東廳を訪問し、神田內務局長ほか小川殖產課長と會見、日本官憲の安東に於ける密輸取締を嚴にすると共に今般の中國側の方針を述べ見張所敷地の借用方等に就き關東廳の援助方を依賴する所があつた

安田善三郎氏
きのふ腎臟炎で

【東京九日發電】元貴族院議員安田善三郎氏は舊臘來持病の腎臟炎再發の爲め麴町區飯田町の自邸で療養中のところ去る六日より心臟炎を併發し九日午前二時四十分死去した享年六十一歲、氏は故安田善次郎翁の婿となり一時安田王國の實權を握つてゐたがその後分家して今日に及んでゐたものである

藤原代議士逝去

【東京九日發電】兵庫縣第一區選出政友會代議士藤原米造氏は九日午前二時逝去した享年四十一歲

辭令

【東京九日發電】

休職 石川縣知事 中山佐之助

依願免本官

正三位勳一等 宮部金吾

帝國學士院規定第二條に依り勅旨以て帝國學士院會員被仰付

滿蒙の支那馬（四）
壯快な蒙古の野馬狩 奇怪なる運命の騸馬

九、繁殖と去勢

支那馬の繁殖は外蒙一部の未開地に於ける蒙古人に依つて行はるゝもので、馬匹の使用地即ち開墾地帶に於ては行はれない。蒙古地方に於て行はるゝ繁殖法は自然繁殖法で、放牧中に於て行はるゝ普通放牧群に於ては一頭の牡馬は二十乃至三十頭の牝馬を引つれて一群をなし、更に之等の數群が相集まり時に數百頭よりなる大群が水草を求めて高原の草地を移動してゐる。

交尾期は普通解雪期即ち四、五月頃で、繁殖に使用する牡馬を選擇することは敢てなく勢力ある牡馬の許には多數の牝馬が集來するけれども、老馬或は病弱なる牡馬は常に强壯なる牡馬の爲に群から排斥せられる。即ち優勝劣敗の自然淘汰の許に繁殖されてゐるのである。從つて老馬又は病弱の馬匹は自然繁殖不能に陷るが、受胎可能期間にある病弱牝馬は尙繁殖に供せらるゝので、是等の牝馬から生れる病弱なる仔馬を馬群中に見る事も少くない。それは繁殖不可能の老馬でも蒙古人一般飼養者は宗敎上の觀念より之を屠殺せず自然死を待つの習慣がある結果である。

斯の如き自然繁殖の下に漸次頭數が增加すると、彼等飼養者――は多くは蒙古王族である――は當の數を整理する爲めに牡馬の去勢を行ふ。去勢は普通三才即ち支那馬の乳齒換落期以前に於て行ふが斯く馬匹の成熟せる後に去勢する理由は成熟期に達つた後に去勢しなければ、去勢の爲に馬體の成育を阻害し體型不良となるからである。去勢は嚴肅なる宗敎的作法の下に一般五月に專門の去勢施術者に依つて施行される。そして去勢した馬の持主は四日間天幕外に何物をも運び出すこと及賣買することを禁ずる風習のある地方もある。去勢法は四足を束縛し轉倒せしめた上、睾丸部の上皮を小刀を以て切開して睾丸を摘出する。切開部には濕土を塗抹する外何等消毒的手段を施さない。由來蒙古人が馬匹を販賣するに有睾馬を販賣せず、專ら去勢馬を販賣する理由は馬匹は古來彼等が有する唯一の武器であつて馬匹の多少は自己種族の保存に影響する處頗る大きいので從つて他種民族に良馬を供給することは良武器を供給すると同樣で將來他民族の侵略に利用せらるゝを恐れ、他に移出する場合は必ず之を去勢するやうになつた。此慣習は蒙古民族或ひは滿洲民族等北方民族が天下を掌握した時國法を以て制定したもので、彼等民族間に於ては尙現今に至るまで嚴守されてゐる。然し型態、性質共に不良で將來何等影響を起す程の價値のない有睾馬及牝馬は騾馬繁殖用として塞內地方に移出す。

以上は蒙古地方に於て行はれる去勢狀況を記述したものであるが尙支那に於ては古來馬匹の去勢を行つたもので、主として北方民族が中原の地に雄據するに至つて此法を傳來したものである。支那に於ては古來去勢馬を特に騸馬と稱し、去勢術に對しても火騸法及水騸法の二法を有したもの、火騸法とは即ち去勢に際し烙鐵を以て切開口を焼烙するもので、清水を以て洗滌した後更に獸脂及食鹽を塗抹する法を水騸法と稱へてゐる。現今に在つては蒙古より來る馬匹の殆ど全部が去勢馬なので支那內地に於て去勢を行ふことは殆どない。

却說自然繁殖によつて生誕した仔馬は野草の繁茂時期中は馬群と共に放牧し、母乳に依つて成育せしむるが、冬季寒氣嚴烈なる時は群中より時に仔馬のみを分離し、廐舍內に於て飼養し、寒氣及狼よりの被害を防いでやる。尙飼養者は馬群中時に目標を要する馬匹ある時は耳端を切り込んで目標とすることがある。

本社主催「溫泉めぐり」 早くも申込み殺到
專用車には娛樂室まで設けて 動靜は漫畫と記事で

本社主催、滿鐵大連鐵道事務所後援の新春の沿線見物を兼ねての「溫泉めぐり」團員募集は非常の好評を博し特に市中商店主催よりの申込み多く締切期日前早くも滿員を告ぐべき形勢を示してゐるが、團員乘用の列車は滿鐵の好意により特に最新の專用車一臺を終始連結することにし、乘車中の團員をして相互親睦ならしむべく娛樂室をも設け圍碁、麻雀、將棋、カルタの類等その他出來得るだけ團員を樂しませる方法設備に意を用ゆる筈である、一行の幹事としては昨年の第一回に好評を博したる經驗家大連鐵道事務所營業課の林信紀氏が案內役を兼ねて旅行中の一切の斡旋をなし、尙本社より今回は特に[illegible]が參加して一行の到る先々の動靜を興味深き記事と漫畫スケッチにて紙上に通信し興を添へることになつてゐる、日程は社告の通りであるが各溫泉地旅館及見學地等でも本社に對し利益を度外に於て歡迎し居り今より着々準備してゐる、昨年より會費の幾分多いのは今年は奉天城內その他同地に於ける見物を充分にし同地瀋陽館に一泊する結果で、それだけに又團員としては最も安價なる旅費にて最も樂しく且つ意義ある收穫が多い譯であるから、參加希望の方は滿員とならぬ內に至急本社事業部（電話六三四八番）大連鐵道事務所營業課（七八一四番）及ジャパン、ツウリスト・ビユーロー（五五五四番）へ申込まれたい

安全翰子

奇拔なことなら何んでも好きなヤンキーの中でも風變りの評判あるドナルド、パブコック靑年▲意氣相投合して結婚しませうといふことになつた相手が近代式美人マージョリクリンガー孃、相談の結果近頃流行の飛行機結婚といふことになり牧師と媒介人▲それに花嫁の母さんの外に八名の親戚友人等までが機上の人となり型の如く式を擧げたまではよかつたが今度は一つみんながパラシユートで飛降りやうと協議一決▲然らばとあつて花嫁さんがイの一番に飛出し次いで花婿のパブコック君から續いて媒介者といふ順序▲ところがパブコック君今後の新婚旅行の問題で頭を占領されてゐた爲めパラシユートを開くことを忘れ一千呎ほど下りてからハッと氣がついて綱を引いた▲危ないところで救命裝置が開いたから仕合せ、花嫁さんスッカリ喜んで「ホンとにあんたは奇拔ね」だとさ。

大連市公報を添ふ

市況

定期後場（銀建）

▲大豆（混保）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百四十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十二萬六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百十七車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八四〇	六八四〇
普通大豆（袋物）	六七七〇	六七七〇

出來高 五十車

豆粕 [illegible] 出來高 一車

豆油 [illegible] 出來高 九百箱

高粱 四五八〇 四五八〇 出來高 一車

包米 出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近六十九萬圓 遠期三百五十萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	金對銀
一時半	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	不申

出來高 銀對金十二萬二千圓 銀對洋一萬五千圓

商品

後場

麻袋（保合）

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延一月末	二七、五〇	五〇〇
同	同	二七、三〇	二〇〇
同	延三月末	二八、二〇	五〇〇

出來高 十二萬枚

綿糸布 出來不申

神戸特産（九日）

銘柄		
大豆現物	[illegible]	[illegible]
大豆先物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
豆粕先物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
新株	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
寄値	五品	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	不申	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

支那の動き　その重心の安定如何

さしもに好運であつた蔣介石氏も、今度といふ今度は、政局重心の移動を如何ともすべからざる情勢に逢着した。老猾なる閻錫山氏が、鄭州に乗り出し、地盤爭奪の渦中に投じてから、南京政權は、はなはだしき脅威を感ずるに至つた。日和見の閻氏が、どこまで本氣で今次の進出を押し通すかは疑問であるが、しかし山西モンロウ主義の彼も、大勢に引ッ張られた今日、自ら引ッ込みが付かなくなつたのではないか。

もと／＼馮玉祥氏が出て來るべきところであつた河南に、閻氏が乗り出したといふことは、蔣氏にとり、いづれにしても眼の上の瘤であらねばならぬ。閻の中央擁護なるものが、如何の程度のものであるか、支那に地盤の爭奪があり、その地盤をして軍閥の存在する限り、利害によつて動くものなるを否定し得ぬ。蔣介石氏が昨年ほどの實力なしと見らるゝ所以のものは、彼に浙江財閥の後援のなくなつたことをも計算に入れねばならぬ。この財源のために、各軍閥は地盤の爭奪に身命をも賭せんとするのである。馮氏が天津や山東を狙つたのは、ただ武器の輸入に便宜あるがためのみではないのであつた。

多心の場合理論は事實に打ち勝つことは出來ない。殊に支那にありては、改組派の如きが、今さら第三執監會議の不合理を論じたところで、支那民衆の實生活と關係なき以上、何らの反響なきは想像に難くない。汪精衞氏らは、これによつて各軍閥の離合集散を策せんとするのであらうが、今日としては、それも効果がないと觀ねばならぬ。しかし廣東や廣西、長江下流地域と直接の利害交渉なき地方にありては、同じ支那といふものの、また別箇の政局を現出すべく、それが必ずしも國民政府の傘下に統制されるものとは思はれぬ。換言すれば、これらの地域は未だ些の安定なく、重心に向つて歸着すべきところを知らぬものといふべきであらう。

かかる秋に當り、中原は三分の形勢を現示するに至つた。蔣、閻、馮の三軍閥は、鼎足の形をなして利害得失の打算に餘念がない。而して今や、閻錫山氏が最も羽振りよく、さすがの蔣氏も、秋波を馮玉祥氏に送らざるを得ぬまでに、地位の顚倒が行はれつゝある。蔣と馮、到底、相容るべくもないのであるが、背に腹は替へられぬといはんか、利害打算の前には、好惡の感情までも捨てねばならぬ。馮氏としても、今日まで好んで閻氏の許に身を寄せたものでなかつた。馮系軍閥の勢力を挽回するに際會せんか、何時にても飛び出さん野心の勃々たるものがあつたのであらう。

山海關外の東北四省や、梅嶺以南の閩粤、長江上游の川滇方面を除外して、とにかく支那の中原は三ッの勢力によつて抗爭の政局を形成してゐる。この鼎の三足、時に甲が強く、また時には乙が擡頭する。而して政局の重心は將に南京から太原に移動せんとしつゝある。この土壇場に於て、蔣介石氏が如何なる術策に出でんとするか、また久しく蟄伏してゐた馮玉祥氏が、蔣と握手して遠交近攻、河南に進出した閻を夾撃するの芝居を打つか。とにかく支那の形勢は、新年と共に愈々益々、紛糾混亂を思はしむるものがある。すくなくとも三ッの軍閥に對して政局の重心が、いづれに歸着するか、その動きが、すくなくとも今年の支那政局の舞臺面であらねばならぬのである。

この政局の、最も甚だしく動くときに、また國民政府の外交方針なるものが、最も露骨に動きかけるのであるから、關係列國こそ、いゝ面の皮といはねばならぬ。昨今、治廢、關主その他、南京政府が、對外硬を露骨に示しつゝあるは、これ内政紛糾のバロメーターともいふべきであらう。それは兎にかく、今年の支那の動きも、依然として前年の如く、新舊軍閥の地盤爭奪に抗爭を繼續するものなることを豫見し得べく、而して支那民衆のために、同情を禁じ得ぬのである。

蔣介石を討伐の宣言
天津に潛伏してゐる改組派から發表

【天津發】閻錫山氏が二十日改組派討伐を聲明してから天津各國租界に潛居してゐる之等の人々も遁に鳴を鎭めて露骨な活動を見せなかつたが、正月に入りて郵便局の實狀に忙殺されてゐる機會を狙つて各方面に向け中國々民黨第二次中央執行監察委員汪精衞、陳公博、王法勳、柏文蔚、朱霽靑、白雲梯、王樂平、顧孟餘、陳樹人、陳璧君、潘雲超、郭春濤は蔣介石を討伐する爲めに民衆に告ぐなる宣言書を發送した

勿論匿名て 發信人は不明だが天津官憲は血眼になつて各國租界に探偵を放つてゐる、宣言文の大要次の如し

（前略）二年來革命を領導した國民黨は破滅の境遇に陷つたが這は蔣介石が新軍閥となつて經濟を剝削し獨裁政治を行つたからである、蔣介石の獨裁政治は民衆の要求に反するのみでなく國民黨の政綱に反するものである。國民黨從來の主張は苛捐雜税を取消すに在つたが蔣政府は之を實行せざるのみならず反つて之を增加しつゝある而して捐税は徵收さるゝも舊に依りて建設の見るべきものが無い、公債の多くは强迫的借款で蔣政府の二年間に發行せる公債は

四億を突破 してゐる、而かも此外各省各市の地方公債が幾何發行されてゐるかは判らないが斯かる多額の金錢を人民から搾取して如何なる建設を見たであらうか、鐵道は一日々々壞れて行くも乘車券は一日々々高くなつて來た、中國々民黨が力を國民革命に致した目的は中國の國際平等地位を求め農工商業の發展を求むるに在つた、然るに蔣政府の二年間に於ける專政成績はどうであつたか……食糧品の輸入は激增し日本の麵粉に就て言ふも上半期に百十萬圓を增し前年同期に比較して五百三十萬圓を增してゐる、其他江浙兩省の綢廠は約七八割も破產し棉花の產額も三十萬三千包の減少を見た、即ち民主主義は

民死主義と 化したが之れ實に蔣政府の責任である、蔣政府の下では全國の學校は私人安置の所である、之を要するに蔣介石は帝國主義者と勾結し國民の膏血を搾取し黨を植へ私を營むところの一個の專制魔王である、吾等は吾等の國家を救はんとせば此國賊を討伐しなくてはならぬ、吾等は吾等の苦痛を除くために此貪婪なき蔣介石を除かなくてはならぬ、中國々民黨第二次執監委員會は既に黨權を恢復して十月十日附蔣介石討伐を宣布してゐる、全國の革命民衆よ一致して奮起せよ

勞農機關紙發行

【ハルビン發】露支紛爭を一轉期として北滿に於ける露字紙中ソウエート系と目されたノーウオストジズニー、モルワ等は發行を禁止され僅にアンガスター通信が革國人の名義により發行を續けて來たが、今回の哈府に於ける和平解決で再び勞農系機關紙として一月初日からヘラルドハルビナが發刊された、經營者は矢張りアンガスタイムスの主筆で例のファーイースタン、タイムス系で北平政府の顧問として活躍したシンプソンの弟の同名イ、レノクス、シンプソン氏が主裁者である、發行日から多數の讀者が殺到し發行部數は約五千を印刷してゐると云はれてゐるが實際は三千枚程度である尙ほこの外に一二ソウエート系の機關紙發刊の計畫がある

名士の年頭所感
淸くあり度き日支國民の親交
吉林　石射猪太郎

一國が國際場裏に顏を出して居る以上何れの國民とも出來る丈け親善を計らなければならぬのは當然であるが、時に日支兩國民は各自の存立と繁榮との前途を凝視する時、他の何れの國民との交際よりも膠漆只ならぬ善隣近親の間柄であらねばならぬのに、表面には親善が高唱されつゝも

其實が無い ばかりで無く事毎に神經を高ぶらせ睚合つて居る其心理的由來を、要約して手短に言ひ表はすには、どんな風に表現したならば適切であらうかと筆者は時折思ひ浮べて居たのであつたが、中野江漢氏の著書「支那の話」を讀んで居る中に、日支兩國々交の疎隔の原因を解剖した後「要するに兩國民が其關係の餘りに密接なるに依り、餘りに親交の古きがために、餘りに國土の接近せるがために、相互相馴れ、相侮りしにより、終には知らず識らずしてそこに至つたのではあるまいか」と結んである所に行き當つて此の

僅々數行の 文字が筆者の常々云ひ表はし度いと思つて居る所を適切に代辯して呉れた心地がしたのであつた。兩國民の關係が餘りに密接なるは今更如何とも致し難い、餘りに親交の古きも燃をほぐすに由なく、餘りに國土の接近せるも人力の能く隔絕し得る所で無い、斯くの如き切つても切れぬ因緣に結び付けられて居るが爲めに兩國民は浮々と自重を失ひ油斷し放慢になり、相互餘りに馴れすぎて來ては居なかつたか、相互の感情の發露が餘りに放縱に流れはしなかつたか、禮讓を全然無視しては居なかつたか、お互に賣り言葉買ひ言葉に耽つては居なかつたか、一面には

立派な口上 を交換しても他面に於てはお互に平然と脫線的な言動を敢てして居なかつたか

少くとも筆者は其見聞よりすれば以上の設問の何れに對しても「否」と答へる事が出來ない、現に之を肯定すべき幾多の事例を日常まざ／＼と見聞して日支兩國の爲めににがく／＼しく思つて居るのである

國交も個人の交際も同樣である、相手の立場に對する同情惻隱が無くなり相互間の禮讓が消し飛び、粗探しに浮ずる樣になつては兩者の感情が荒み切つて終ふのは自然の成行であらう。國民の輿論と感情を代表し同時に國民の輿論と感情の釀成に糧を與へる上に於て言論機關と著書程

重大な役目 を持つて居るものは無い。然るに日支兩國近來の新聞なり、雜誌なり著書なりを見よ、支那の言論機關が「打倒日本」と拇號して民衆に迎合し民衆を煽動すれば、日本側は支那を「頑迷不靈沒腦國民」とやり返す日本紙が新興青年支那を「生意氣」と言ひ「つけ上る」と攻擊すれば支那側は「帝國主義の强盜を支那から追ひ出せ」と惡罵する、支那紙が「日本は內密に赤俄を幇助す」と誣ひれば日本紙は「露意氣を强くしても一たまりもなくロシアに參つてお氣の毒樣」と皮肉る「賄賂で裁判する癖に治外法權撤廢も無いものだ」と此れに揶揄すれば「日本大官の疑獄事件はどうだ、而も政府の干渉で搜擊打切りなどとは何處に司法權の獨立があるか」と

彼憎くげに あびせ支那に政變があれば「誰が政權を取つても皆利慾の權化」とけなす日本紙「日本は支那の不統一をねらつて居る」と報いる、支那紙個人に關する批評に至つては日本の或要人を指して「陰險惡辣」と極惡評すれば是は支那の或要人を槍玉にあげて「ハイカラで輕薄」と酬いる、日支親善どころかお互に日支不親善競べをして居るのである、此外同樣の泥仕合式な醜惡な罵詈讒謗は殆ど日々の日支兩國新聞を賑はして居る所で例を擧げれば數限りが無い兩國の著書に至つても大概以上の例に漏れないのである

個人にして も支那觀察から歸國した日本人が支那の「不潔」「無秩序」を公言する一方日本視察から歸つた支那の要人は「日本の文明と云ふも古くは支那から、新しいのは西洋からの借物であつて獨創のものは皆無」だと輕々にけなし去る。支那の要人に面接して歸る日本政客などが臆面もなく其支那要人の人物評を喋々する、支那の要人は要人で、日本へ行つて日支親善御尤も御尤もと云つて來ながら歸れば直ぐ演說會などに出て、日本の惡口を强調する、新聞雜誌にせよ、個人にせよ、相手國又は相手の個人に對して相當の禮讓と敬意とを持しつゝ堂々の論陣を張つて論評を加へるのは相手をして

敬聽せしめ 反省せしむる所以ともなるが、皮肉、揚足取り、惡罵、ひやかしはお互の感情を益々荒ましむる丈けである、斯うして惡口を云ひ合つて居ればお互に次第に惡口の癖者になつて普通の惡口では讀者に對して効目が薄くなるから惡口は益々多量且深刻になつて行くのは當然の結果である。是れは日本側には餘り見受けない事ではあるが、支那の國恥が用ゐる排日用語などは何れを見ても激越口を極めて日本をのゝしつて居る。今日日支以外何れの國の國民交際を見ても日支兩國民程お互に惡口を云ひ合つて居るものが無い。先年米國で

排日問題が 八釜しかつた當時「ハースト」系新聞は隨分日本の惡口を書きちらしたものであつたが、斯う迄ひどくは無かつた。正に日支國民交際の惰落である。話にある裏長屋住居の夫婦喧嘩と同樣である、兩國人が相互馴れ相侮つて相手國人に對する禮讓を忘れ、自己抑制を忘れた結果遂に熊公八公の喧嘩を演出するのである、日支の公人が公會の席上で如何に日支親善の美辭麗句を交換しても兩國の言論機關、著書、個人、團體がこんな荒み切つた行動をして居ては何んにもならない。筆者は日支國交が親善の實を擧げ得ないのは兩國言論機關や

個人の言動 のみの罪であると云ふのでは無いが、同時に双方で言論をもつと愼めば日支人間の感情はそれ丈け荒まずに濟むと信ずる者である。重ねて云ふ兩國民の關係が餘りに密接なる、餘りに親交の古き、餘りに兩國國土の接近せるのは如何ともする事が出來ない。此日支兩國の因緣をよく味はふと同時に將來は親きが中に禮讓を重んじ餘りに馴れすぎ惰落して來た兩國民の交りを互に矯正し親密にして淫せぬものとし度いものである。萬人心機の轉換期たる年頭に當つて此點に任いて日支大方の人士の一考を煩はし度く茲に禿筆を呵す次第である。

白系露人　南へ南へと

【ハルビン發】ソウエート側の勢力は今回の紛爭を一期として一層實質力を增して來たので、白系ロシヤ人等は南へ、南へと避難して行く、其れがため日本總領事館では一月四日の初開館にパスポートの査證を求めるロシヤ人多く一日に約三十名餘に達し其後引續いて査證を受けるもの多く、彼等の大部分は上海を目標にしてゐる

南征雜錄　（74）
難波勝治

澳門と其感化

聖保羅寺院の外に幾多の寺院はあるが、就中指を屈すべきは大廟と呼ばれるセ・カテドラルであらう、一千八百五十年の再建に係る三層の名刹で、設計者は澳門生れのホルトガル技師トマス、ダキノである、其處には曾て

ザビエル の遺骨が奉祀してあつたが（一部は分散）してローマの聖彼得寺院に送られ、今遺つて居るのは極めて小部分に過ぎぬそうである、別室に掲げられた二個の名畫中、一個は十六世紀の頃長崎に於て磔刑に處せられた殉教者の圖で、他の一個には洗禮のヨハネが畫かれて居る、之は阿媽港若くは天川の名に依つて、南洋通ひの日本船を引附けた當時の光景と對照して、私に少からず懷古の情を喚起させた、その他市内に散在する花園や舊式の砲壘を見ても、

數世紀に 亘る繁榮の跡を認め得るが、同時にその何れもが物質的衰運を物語つて餘りある、略言すれば自然の風致を除く外澳門の總ては古びたが、曾て扶植された文化の根抵には今猶深い者がある、葡國現下の行政區域十一方哩、人口僅か八萬に過ぎぬが、足一たび關閘以北の支那領に出づれば、道路も、建物も、生活も樣式も全然趣きを異にする、其處に支那民族の非同化性があるといへるが、而も同時に外觀よりも

內觀的に 浸潤した感化は否定する事が出來ぬ、澳門に現住する純ホルトガル系市民は正教僧に五千、その他は殆ど總て土着の支那商民だが、混血兒の多いのには驚かされる、就中婦女子の間に南歐風の面貌骨格が濃厚に交つて南國美人の相を具へたものは少なくない、斯した現象が支那の爲に喜ぶべきか否かは姑く措き、それと同じ程度の思想的變化は久しく此地と其附近に培かはれつゝあつた、十五年間支那の過半を支配した洪秀全は、天主教に薰はれた

花縣客家 の兒であつた、清朝政府は彼を目するに叛徒の名を以てしたが、專制政治の積弊を一掃せんとした彼の綱領中には、其後の革命機運を激成した多くの眞理を含んで居た基督を天兄とし自から天王と稱したなど餘りに狂熱的ではあつたが、鴉片戰後の凶歲に乘じて清廷に反抗し、制度律令を制定し、奴婢を放ち、妾婿を禁し、纏足を止めたなど、爛熟した舊社會の弊竇に多大の刺戟を與へた、最近の革命を大成した孫中山の如き、其性格は著るしく洪秀全と異なつて居たが、而も當初彼を發憤せしめた動機は相髣髴して居る、彼の鄕里は澳門に近い香山縣であり、その少時崇拜したのは洪秀全であつた、若し彼れがハワイに渡航し香港に修學しなかつたら、革命家としての識見或は洪秀全以上でなかつたかも知れぬ、併し彼れは夙に英米に就いて多く見聞く學んだ、革命時の狂熱を偏重せずして、革命後の建設にも意を潛めた、其間素養の廣狹と時代の適否とはなつたが、共に清朝積年の惡政が醞釀した弊根に對する反抗兒であり、その反抗心を地方の常識的に有して居た處に

三百年來 浸潤した外國思想の感化を認め得るが、此思想は北方支那の生んだ儒教の形骸を一掃し、歐洲文明の齎した民主主義を傳播させるに至つたのである、併し惡政は原則的に儒教の罪ではなかつた、漢人種の獨創と見るべき此大思想は、其纖維運な實際的眞理に於て不朽性を有する、隨つて今や三民主義の前に總ゆる舊物が破壞されんとする觀はあるがそれは遂にこの民族の間に新舊を渾融させずには置くまい、其處に

眞の統一 と新興の基礎が据へられる譯だが、同時に現代支那に於ける大勢の遠因を研究探査するに方り、過去の光輝を失ふた商港澳門も、永く文明史上に其名を記憶せらるゝ所以であらう【寫眞は澳門海岸と支那漁船】

グンぐ伸びる 滿洲兒童の體育
殊のほか目だつ男兒の發達 『我ら次の時代』萬歳

既に廿餘年の歴史をもつ在滿邦人にとりそのネキスト・ヂエネレーシヨン……就中發育盛りの抵抗力最も旺盛な七歳より十四歳位までの學齡兒童の滿洲における發育狀況如何は邦人今後の發展と關聯して可成り

興味ある 問題であるが、最近滿鐵衞生課で昨年四、五月全滿邦校一萬三千餘名(男女)の邦人兒童に對して施行した身體發育調査の統計的調査が漸く完了し近く發表される筈である、今その實績を過去十一ヶ年間平均の數字と比較すると身長、胸圍、體重等に於て次の如く一路向上發達の上向線を辿つて居り、喧しい「邦人發展難」の悲鳴の蔭にとにかく「吾等の次の世代」だけはスクくと

若木の芽 の樣に生え伸び發展しつゝあることが證明された即ち

身長 男子七歳(一年生)は平均一〇九、三糎で毎年四糎乃至六、六糎宛增加十四歳(高等二年)に至り一四二、六糎となり、これを最近十一ヶ年平均と較べると各年齡に於て〇、二糎乃至二、七糎の增加を示してゐる▲女子七歳(以上)一〇八、三糎から年々三、五糎乃至六、四糎宛增加し十四歳(同上)に至り一四三、五糎となり既往(同上)との比較に於て各年齡に於て〇、六糎乃至三、三糎の增加を示して居る

胸圍 男子七歳は平均五四、八糎から年々一、四乃至三、二糎宛を增し十四歳に至つて六八、九糎となり既往より各年齡共〇、一乃至〇、七糎優つてゐる▲女子七歳は五三、四糎より毎年〇、四糎乃至三糎宛增加し十四歳にて六七、四糎となり十四歳を除いた他の各年に於ては何れも〇、一糎乃至一、五糎を增加

體重 男子七歳平均一八キログラムより毎年一、四キロ乃至三、三キロ宛增加し十四歳で三五、五キロとなり、既往との比較は七、八、九歳の低學年を除き他は何れも〇、四キロ乃至一キロ宛增加▲女子七歳の一七、九キロより年々一、五乃至五、一キロ宛增加し十四歳で三七、八キロとなり、既往との比較は十一歳を除き各年共〇、四キロ乃至一、三キロ宛向上してゐる因みに近年の體育運動の向上普及並に學校衞生に關する諸施設の完備等が右の

發育狀態 の有力な條件となつてゐるのは勿論であるが、殊に身長に於て發育率の大なるは氣候、風土等特殊の環境の影響によるものとされてゐる

支那浮浪者

旅順市内に於いて狩集められた支那浮浪者五名は九日大連に送られ同日午後六時出帆の公濟丸にて山東に送還された

大連二中軍に城大まづ敗る
三對二の接戰を演じ

けふは午後二時半、對工專戰

京城帝大對大連二中のアイスホツケー試合は九日午後三時五十五分より大連鏡ケ池リンクにて飯澤氏レフエリーの下に開始されたが、三對二の接戰にて大連二中の勝利となつた、閉戰同五時五分、試合經過次の如し

大連二中 3 {1-1-0 / 1-1-1} 2 京城大

▲第一ラウンド京城は五分と八分二中は五分半、九分、九分半の優勢裡に戰ひ遂にホイツスル直前二中岩瀨自陣よりドリブルして進みゴール右よりシユートして見事成る

▲第二ラウンド互に亂戰を續け十一分城大拓植のシユートも二中GKの好守に空しく、十三分の攻撃も二中のデフエンスかたく二中は十五分寺井のパスを田中受け左からシユートして成功△城大も直ちに盛迎し十六分二中ゴール前に攻め二中GK一度返したが長谷川のシユート極つて一點、その後城大のコンビネーシヨン好調となつたが得點なし

▲第三ラウンド最初二中優勢に攻めたが、七分岩瀨のシユート右ゴールポストに當つて空しく其後一進一退するうち十五分、二中はゴール前の密集攻擊にて佐治のシユート極つて一點▲城大晉起し拓植自陣より見事な單身ドリブルで二中陣を拔き長谷川にパス、長谷川右よりシユートして綺麗に一點、三對二の接戰となつたがその後兩軍得點なくタイムアツプ

城大		二中
大川	植 井松	前田
長谷川		佐治
拓植	F	中田
秦		二寺
荻	D	中村
花植	GK	岩瀨

(三)城大側長谷川(二)荻 中(二)岩瀨 …江一

なほ十日午前十時より行はれる豫定であつた城大對一中(或は育成)の試合は都合上中止となり、十日は午後二時半からの城大對工專の試合だけとなつた

露支人の活劇
頻々として演ぜらる
東支鐵道の紛爭解決を前に

【ハルビン特電九日發】歪んだ東支鐵道の紛爭が稍眞直にならんとせる今日、早くも處々に露支人間に活劇が演ぜられ三十一日の夜一名の共產黨員が醉つた揚句支那巡警のため何れにか拉致され行方不明となつたが銃殺されたのではないかと云はれてゐる、又七日午前十一時ごろには市外にて一支那青年が赤露青年六名に毆打され、巡官が其内の一名を逮捕派出所に拘引したところ、數十名の露國人が包圍し奪還せんとして小競合を演じ、午後三時半ごろ支那側電燈公司前にて電車に乘車中の赤露東支從業員パウエルと車掌とが切符の事から爭ひ、急を聞いて

駈けつけ た馬巡警は彼を逮捕せんとして小刀で肩先を刺され、支那側は電燈會社の職工數名が加はり正に血の雨を降らさんとしたところ、赤露人等數十名が集り巡警以下數名の支那人を包圍し袋叩きにしたが、赤露人の鼻息荒く勝ほこつたソウエート青年等は松浦鐵驛で支那側のため散々な目に遭はされたのを讐恨に持ち支那側を侮蔑し之が報復の血に燃えてゐる、一方支那側は哈府の交涉屈辱を恨み警察權を濫用せんとし今後如何なる事が發生するやも知れず、シモノフスキー氏は支那側に嚴重交涉する處があつた

煙突に割れ目
花屋ホテルの火事は大體、失火說に傾く

大連信濃町の花屋ホテル火災事件の再檢證は九日午後一時池内檢察官、藤井司法主任の外刑事數名立會の下に行はれたが失火個所と見られる同ホテル臺所の煙突を、作製者たる市内西通有竹幾太郎の手で破壞し内部の構造につき檢證したところ同煙突は煉瓦で圍んだ土管が眞二つに破れてをり、ところぐ外側の煉瓦に穴があいてゐたらしく、失火說はいよく有力となつて來た模樣である、檢察局より未だ何等の發表なきも大體前後の事情を綜合し失火との認定のもとに引續き取調べの步を進めてゐる

又沙河口に辻强盜
百姓襲はる

大連沙河口管內叢溝金家溝居住の農夫劉風五(三七)は苗圃附近を通行中匕首を携へた三人組の支那人辻强盜に襲はれ小洋八圓を强奪された沙河口警察では直に非常警戒線を張つて犯人厳探中

裏日本の大吹雪
各驛とも大支障を來す

【東京九日發電】九日午前十時半鐵道省入電によれば裏日本一帶は八日夕刻來より大雪となり北陸、信越、羽越、奧羽方面は吹雪と化し鐵道は各地とも運轉に困難を極めてゐる、目下の處北陸線のみは除雪の結果

辛じて 運轉を續けてゐるが羽越、信越線は雪害殊のほか甚だしく、信越線上り貨物三五四列車は八日午後九時半關山信號所附近に於て積雪多量のため運轉不能に陷り救援車を出して八十五分遲れて關山に引返した、そのため後續の旅客列車は一時半乃至一時間遲れたので上り旅客のため長野驛より時發したが、九日午前九時頃は各列車とも一時間乃至三十分の遲延を來し現場は

大混雜 を來してゐる、羽越線では八日午後八時五十分靑森發大阪行五〇二號急行列車は鶴川、濕美間に於て機關車脫線し其の復舊に四時間を要し一方鶴川に待合せ中の七二〇號列車は雪中に埋沒され三時間後に漸く運轉を開始した、更に七二七號列車は羽後龜田に於て降積機が雪のため支障を來してゐたので機關車と外一輛脫線し八日午後九時五十分より上下線とも

不通と なり秋田より救援列車を特發し旅客は全部秋田に引返した、なほ越後線の第二列車は出雲崎驛を出發後吹雪溜に突入し運轉不能となり、九日午前七時出雲崎に引返し更に除雪のうへ石地驛に向つたが僅か七哩の區間に三時間を要するレコードを作つた

冬ごもる水鳥
大連電園所見

大相撲
初日の勝負

【東京九日發電】大相撲初日の勝負は左の如くである

勝　負

荒熊(寄り倒し)東關
寶川(引落し)常陸岳
新海(ひねり)池田川
星甲(ひねり)伊勢海
外ヶ濱(引落し)朝光
劍岳(小手投げ)出羽岳
常陸島(切り返し)幡瀬川
武藏山(突き放し)若瀬川
眞鶴(寄り切り)和歌島
天龍(寄り倒し)汐ヶ濱
朝汐(寄り切り)清水川
若葉山(押し切り)吉の山
錦洋(突き放し)信夫山
玉錦(外掛け)雷峰
能代潟(寄り出し)玉碇
常陸岩(押し倒し)大蛇山
豐國(寄り切り)山錦
大ノ里(突き出し)太郎山
鏡岩(寄り倒し)宮城山
常の花(上手投げ)古賀浦

打出し六時二十五分

二日目取組

東關—常陸嶽、池田川—常陸島、若常陸—荒熊、汐ヶ濱—若瀬川、朝光—清水川、綾櫻—新海、劍岳—太郎山、伊勢濱—出羽嶽、寶川—玉碇、古賀浦—眞鶴、星甲……

謎深みゆく
「つるや」の女中の死因
大連署引續き取調べ

自殺か他殺か謎に包まれてゐる大連春日町「つるや」の女中福島トミ(二〇)の怪死體は昨夕刊所報の如く九日午前十時小崗子公濟善堂に於て池內檢察官立會ひ山本醫師執刀のもとに解剖に附された、池內檢察官はその結果に就ては「何れとも判明せぬ」と口を緘して語らないが、事實腦溢血または瓦斯自殺の疑ひはないらしく、依然その死因は謎とされ、大連署では四圍の事情を綜合して事件解決のため引續き取調べを行つてゐる

奧村大藏氏の葬儀

奉天日報會計主任奧村大藏氏は久しく病氣の處七日午前七時五十分永眠した、遺骸は九日茶毘に附し十日午後三時自宅に於て告別式を執行すると

けふのラヂオ

昭和五年一月十日(金曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時 ニユース
一、兒童科學講座松竹梅に就て大連神明高等女學校前田政次郎
二、オーケストラ、輕騎兵オーバチヤロ、月光價千金流行唄ヤマトホテル管絃團
三、淸元神田祭淨瑠璃武重宇市三味線淸元延園松
四、放送臺詞劇三人吉三田代贊二
五、支那劇六月雪連東俱樂部々員
六、料理獻立
七、天氣豫報

これは物騷
獨船に積込んだ火藥
いつの間にか雲隱れ

去る三日入港し目下港外碇泊中のドイツ船パートラムリツクマース號にて英國ノーベル會社發送、當地浪速町坂本銃砲店宛のダイナマイト千四百斤(二萬五百個入)が積載されて來たが、八日坂本商會にて輸入許可證をとり內容を改めたところ思らずもう一箱が破れダイナマイト二百五十二個が不足して居るので、直ちに水上署に屆けた、品物が品物なので同署では大騷ぎを演じ目下船長以下船員全部について取調べてゐる

蹴鞠の話 (2)
岡部平太

蹴鞠界の天才

運動競技の世界は何時も無言の裡に恐ろしい洗禮をつゞけて居るその洗禮の相は多くは無聲、無言である。一つの與へられたスポーツについて、これを靜かに內觀して見れば、その蔭には何時でも無言で去つて行つた幾多の天才兒の晴れやかな微笑を聽くことが出來るその多くはダヴインチや、ベートウベンやワグナーの樣に素晴らしい世と記錄とはなつて居ないけれどもそれぐに大いなる仕事を後代の爲に殘して行つた。

◇

野球が一世紀前にアメリカ東部の百姓達の晝休みの遊びとして始められてから今日まで、野球といふ一つのゲームの中に注ぎ込まれた、幾多の無名の天才兒の熱と精神は野球をして今日文化の中の一つの存在として十分に價値づけた或者がカーヴを發明すれば或者がバントを發明する。グローブ、ミツトの道具類からベースランニング、ダブルスチールと云つた樣な高等戰術まで、決してその時代時代の天才の創造は休止しなかつた。無言無記錄の中に成し遂げられただその貴い精神の總和の上に踏りつゝ動いて居るのが今日の野球であり、ゴルフ、蹴球、水泳、陸上競技等々のゲームスであり、すべてのスポーツである。

◇

ゲームスやスポーツを今日有らしめた天才兒のはたらきは常に無記錄である。たゞ時々妙な機會に惠まれた一人二人の天才の名が辨衆の中に雄祟拜を支配して後代に殘されることがある。ホーマーの史傳に於けるアキレスや飛騨の匠道史に於ける、宮本武藏、塚原卜傳等の樣な類である。蹴鞠の發達にも一人の驚くべき天才兒の記錄がある、それは藤原時代の末期崇德天皇の朝、侍從大納言藤原成通卿といふ人物で後代之を蹴鞠の神として讃へてゐる。

鞠の神藤原卿

藤原成通卿は蹴鞠に於て古今獨步の天才とされてゐる。その口傳日記に我鞠を好みて後、蹴り(今のコート)に立つこと七千日、そのうち日をかゝさず通すこと二千日也といつて居る位だから少く積つても二十年以上は鞠を蹴つたものと見へる。今のフツトボールやラグビーでもその位やつたら當代第一流の選手たることもさして六ケ敷くはないだらう。從つて成通卿には種々鞠に就ての逸事が殘されて居る。

◇

或時、父に連れられて淸水寺に參詣した時、あの舞臺の高欄を沓をはきながら西から東に、また東から西に鞠を蹴りながら一度もそれを地に落さずに渡つたと云ふことである。また熊野へ參詣の時うしろ鞠(後足で後向きながら蹴る鞠)を蹴り東より百度、西より百度何れも一度もはづさず蹴られたといふ記錄もある。その蹴放した鞠が時々雲に入つて行方不明になつたといふ樣な幻妙な話さへ書き誌るされて居る。丁度、歐に於ける歐聖人麿と言つた格で、其直流が代々鞠の家として式を傳へ、後に難波、飛鳥井の兩家に分れたが、足利に入つて難波家の鞠が絕へて飛鳥井家だけが傳はり、今日も其嫡流の京都の飛鳥井子爵が蹴鞠のことを傳へ、技術もまた最も巧みく、その方面でも現代の第一人者である。難波家には德川時代享保の頃宗建と云ふ名人が出て之を再興した。

◇

宗建もまた無双の名足で紫宸殿の欄間のけた三つあるを何れにても人の望み通り越させたと云ふことである。又或宿直の時人々鞠を蹴つて紫宸殿の棟を越えさせようとしたが誰も越させ得る者がなかつたが、宗建が一蹴すれば遠く越えて中庭に落ちた。今日のラグビーで寺井君や星名君がよくやる見事なハイパントや四十碼線からのプレースキツクである

戀と地獄（7）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

秘密書類（七）

譲三はまた黙ってうなづいた。

「君にそれを安全に手渡し出來て安心したよ」

と、丘は微笑して、

「それは同志の死活に關する程の大事な書類だ。――ところで、君は御馳走のおソバも出ないうちに氣の毒だが、すぐにこれから家へ歸ってくれないか。もし君がゐるうちに邪魔がはいって、君まで拘束されることになるとこまるからね」

譲三は暗い目付をした。丘はすぐにも外國に立つ人だと言ふ。それなのにゆつくり話も聽けないとは――しかし、よんどころなく譲は席を立たうとした。

「君」

と、丘は呼び止めるやうに――

「僕は明日にも立つ人だ――歸つて來るまで達者でゐてくれ給へ」

「先生も御無事で――」

譲三はこの席に長くゐられないのが不滿であつたが、丘から見込まれて重要書類をゆだねくれたといふことが限りない幸福だつた。

彼はみんなに默禮して階下へ下りた。

「おや、お歸りで――」

と、おかみらしいのが靴を穿かうとする譲三に聲をかけた。

「えゝ、ちよいと用が出來たので――」

譲三はまた冷たい洋傘をさして雨の中の夕べの町へ出た。路はひどくぬかつて、水たまりに街燈の光が侘しく映つてゐる。一町ばかり來ると、一癖ありげな四五人の男が彼方から遣つて來た。譲三はその人達と擦れ違ふ時、何となくヘッと惡い感觸を感じた。彼は側のポストに手紙でも入れるやうなフリをして立止つて、その人達の後姿を見送つた。蕎麦屋の前まで來ると、彼等は立ち止つた。一人が中にはいつた。と。思ふとあとから他の連中ものれんを潜つた。

「さては、有田君がこのあたりを立ち廻つたのに氣がついて臨檢をやつてゐるのだナ」

同志は拘束される！譲三はゾッと惡感が身うちを走り流れるのを感じた。よかつた。今一歩で――

彼は間近かな電車停留場の方へ急いだ。

ところが、それは全く思ひがけない出來事であつた。譲三が漸く停留場まで來て、來合せた電車に乘らうとした瞬間、後からひとりの男が驅けて來て、彼の襟がみを取つて引きのけて、自分だけ飛乘つた。

「君はあとのへ乘れ！」

譲三は唖然とした。それは桐油合羽の丘に違ひなかつた。どうして先生は逃げ出すことが出來たのだらう！

譲三はあの蕎麦屋のけち臭い二階に梯子段は一つしかなかつたのを知つてゐた。しかし、物干へ出る窓はあつた――

びつくりして、しかし非常な歡びを感じて、丘を乘せて走つてゆく夕べの電車を見送つてゐた。

恰度次の電車が來たころ、今すれ違つた男たちの一人が、彼方の横丁から驅け出して來る姿が譲三の目にはいつた。

自分が先に出たことは蕎麦屋から洩れてゐるであらう！譲三は夢中で電車に飛上つた。電車はすぐに出た！

譲三は次の停留場まで來て、そこで電車を捨てて暗い横丁に切れ込んだ。彼はぬかるみの横丁を驅けた。

新刊紹介

▲譚（正月號）零紅吟社同人の俳句雜誌（定價十五錢西宮市濱新家關西藝術社發行）

▲春鶴雜誌（十二月號）時評記事として病氣治療法がある（定價廿五錢東京牛込區富久町峯鶴事業社）

▲米國産業繁榮の眞相（滿鐵經濟調査會能率係）英人オースチン、ロイド共著の抄譯で産業の積極的合理化を說く時局に適切なものである（滿鐵經濟調査會能率係發行）

▲川柳きやり（一月號）創作と銘を打つたものは振はないが正月らしい殷かな編輯振である（定價廿五錢東京四谷區寺町川柳きやり社發行）

▲書畫世界（一月號）（定價廿錢大阪北區眞砂町書畫世界社）

▲滿蒙（一月號）松岡洋右鶴山政道上田恭輔下村宏西氏の滿洲問題に關する論評興味讀物に「支那街風景」を初め創作翻譯等頗る充實附錄の「和漢現代研究項目」と「中日現代美術展覽會出品畫抄」が錦上花を添える（定價一圓大連紀伊町中日文化協會發行）

▲精神分析の門（安田徳太郎譯）最近の學界を震撼した精神分析學界の巨星フロイドの著を譯したもの入門の名に反かぬ好個の手引書であると共に平明暢達な譯で斯學の蘊奧を窺ふ便があり更に「恐怖の病理」「ヒステリー空想」の二著は本書に發表された新研究である譯筆も極めて明快である（定價一圓五十錢東京神田區今川小路アルス發行）

▲露紙抄譯（日露協會報告第五十二號）非賣品、東京市麹町區内幸町一丁目三番地日露協會發行

▲協和（新年特大號）新なる光を浴びて（保々隆矣）滿蒙問題の基本要件（松岡洋右）干支に因みて（諸氏）曠野の秋（佐河浩一路）ラインの女（山口海旋風）戯曲天草一揆總卷（谷口鵜見）其他（定價金廿錢、大連滿鐵本社、滿鐵社員會發行）

▲社會研究（庚午元旦號）家賃問題と住宅政策（山田武吉）勞農ロシアの社會的並に文化的方面（昇曙夢）大連名物の露天市場（菅野一）大衆小說者白き武士道（島田一夫）其他（本號に限り七十錢、大連市松山臺五滿洲社會事業研究會發行）

▲燕人街（創刊號）生に大連に生れた勝寫版刷の文藝雜誌（定價金二十錢、大連市柳町八四燕人街社發行）

▲印刷雜誌（十二月號）定價四十五錢、東京市牛込區矢來町五一印刷雜誌社發行

▲土木建築工事畫報（第五卷第十二號）定價金七十錢、東京市麹町區丸の内三丁目六番地、工事畫報社發行

▲滿鐵支那月誌（第六年第三號）訓政時期の國民黨と國民政府、上海の小報に關する一考察、支那言論界における滿洲問題其他（四號、滿鐵上海事務所研究室發行）定價金五十錢、上海黄浦灘路二

▲會社法概論（田中耕太郎氏著）著者は會社法における權威で三年前初版を出したが右は不十分と考へ增補訂正したもので二百餘頁の增紙となり初版に比すれば斷然優つてゐる事は云ふまでもない、本書は會社法の基礎理論及び各個の規定の立法理由を讀者に會得せしめんと試みたもので立派な教科書となり得る、今や我國では商法の改正が問題となり之に關しては公私の委員會から組織され會社法の改正が其中の最重要と考へられる時で會社法の指導的原理其他生理及び病理等を理解して置くには本書を繙くに限ると思ふ（定價金四圓五十錢、東京市神田區一つ橋通町三番地、岩波書店）

▲神道之友（十二月號）定價金二十錢、東京市牛込區天神町三五双人社發行

夕刊
滿洲日報
一月九日
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

軍縮會議の前途は有望
主要列國間の意見相違せるは些細なる若干の點に就てのみ
マ首相の樂觀意見

【ロシマース(イギリス)八日發電】歸國來當地に歸省中の英首相マクドナルド氏は本日歸京を控へて記者に左の如く語つた

英政府の意志は海軍の意志と全然一致し英國の安全を少しも傷つくる事なくして海軍を削減する提案を五ケ國海軍會議に提出すべく用意を整へてゐる、然し此種の縮小は國際協定に到達して始めて可能なる事を認めねばならぬ而して列國の意嚮が海軍縮小に一致せば吾人は來るべき會議に於て戰鬪艦より潜水艦に至る各種軍艦の縮小につき協議し度い、然も主要列國間の意見の一致を見ないのは些細なる若干の點に就てのみであつて、それも協定を不可能ならしむる樣な重大なるものでないと確信する、余は會議の前途につき樂觀してゐるが會議の未だ始まらぬ中に大聲叱呼する必要はない

【倫敦】マクドナルド首相は歸京して九日日本全權と會見する筈

海相アレキサンダー氏と我三全權との間に行はれる會見には松平全權は日本協會へ出席のため同會見には參加せざる事となり若槻、財部兩全權が會見する事となつた

原則的一致點發見
英首相と會見の際努力

【ロンドン八日發電】若槻全權以下各顧問、專門委員各部長等はグロブナー、スクエアーに於ける全權事務所で本日午前十一時から首腦部會議を開き明日のマック首相との初會見につき協議したが我方針は飽く迄正論を掲げ正面より堂々と進む事に決定してゐるが、各國共成るべく正面衝突を避け協定成立の爲め充分時日を惜まずゆつくり氣永に一致點の發見に努める方針の如くなるを以て我國としても充分腰を据ゑ焦らずに協定の成立と我主張の貫徹を期する方針に決した模樣で明日のマック首相との會見に於ては原則的一致點發見に先づ以て努力するに決した

との初會見豫定日取は變更され愈々九日午後五時より首相官邸で行はれる事となつた、尚本日午後英

我全權と英首相
愈よ九日會見に決定

【ロンドン八日發電】マクドナルド首相は本日ロッシーマスを出發し明日歸京する事となつた爲め若槻、財部、松平の三全權とマ首相

◇勸銀總裁 馬場鍈一氏筆

露支交渉の支那代表

【ハルビン特電九日發】本月廿五日からモスクワに於て開催される露支正式會議に全權莫德惠氏の外吉林代表として蔡運升、黑龍代表として市政籌備處長張壽增氏が東北政務委員會から任命され、東支を代表して沈瑞麟新任理事が參加し南京政府代表としては朱紹陽フインランド公使が一行に加はるらしい

不信任案を出さず
是々非々の無抵抗主義を採る
政友會の對議會方針

【東京九日發電】政友會の秦、島田、松野各院内外總務、熊谷黨務部長、森幹事長等は八日午前十一時新橋發熱海古屋旅館に靜養中の犬養總裁を訪問し對議會策並びに對選擧策につき重要協議を遂げ八時四十分歸京したが要するに政府は頻りに解散を宣傳してゐるが如何なる理由に依つて解散を奏請せんとするか少數黨たることを以て唯一の理由とせんとしてゐるやうだがそれならばなぜ組閣早々議會を召集し信を國民に問はなかつた、政策に就ては既に金解禁問題の如きは十一日斷行する事になつて居り其他政策の可否につき信を國民に問ふ事なく勝手にやつて居る、此際特に政策問題で解散するは變なものである、然し政友會としては政府が解散すると否とに拘らず劈頭不信任案を振出するやうな事は絶對にせず飽く迄國家的見地に立つて政府の政策を批判し良いものがあれば之を援ける方針を以て進み成るべく絶對多數の現狀を維持する爲めに無抵抗主義を探ることに意見一致したがよし解散となるも現有勢力維持は困難ならずと云ふに一致した

犬養政友總裁歸京

【東京九日發電】熱海に靜養中の犬養政友會總裁は政府の解散決意に依り時局漸く急迫を告ぐるに至つたの豫定を早めて十日歸京することゝなつた

疑獄取調は打切らぬ
渡邊法相言明

【興津八日發電】渡邊法相は八日午後二時半興津着、西園寺公を訪問し選擧廓淸del議會に對する七日の閣議の經過並びに疑獄事件の經過を報告し公の諒解を求め時局問題につき懇談を交へて午後三時四十分辭去、三時五十八分興津發列車にて歸京したが氏は語る

通常の新年の挨拶の序に時局問題の話をしたまでゞある、園公は大事を執つて咽喉に濕布をして居られたが却々元氣であつた小橋前文相の疑獄問題は目下調査中で言明の限りでないが時局逼迫のため事件を打ち切る樣な事はない

在營兵卒に公民教育
文部省の計畫

【東京八日發電】從來軍隊教育は殆ど教練のみに限られ精神教育に關する課目は將校連が時偶行ふに過ぎなかつた有樣であるが今回文部省では軍隊の教育化を計畫し近く陸軍省に交渉する事となつた其方針としては文部省から軍隊に對し首都學校の教授連に委囑して每週土曜日の午後に公民教育に關する政治經濟法律文學哲學道德等の如き一般常識課目および實業教育に關する實際課目を教授して二ケ年の軍隊生活終了者は事實上優に一般公民となる樣にし又滿期した時は選擧廓淸の意味の政治教育の一端とし度いと云つてゐる

大山西主義成功す
西北、灰色兩軍を閻氏統制
中央乘出しも近きか

【北平八日發電】唐生智氏は閻錫山氏に對し昨日正式下野外遊の意志を通じたので河南問題は閻氏の成功を以て落着し、西北軍も自然閻氏の統制に服せざるを得ず其他灰色軍も其傘下に集り大山西主義の結成を見、斯くて閻氏の中央乘出は時機の問題となつた

南京霸權の凋落
北支及東三省に及ぼす影響
(中)……林右近……

四、北支那霸權の標語

二十日通電の趣旨は平和の回復及維持を以て第一義とし、先づ平和あつて然る後始めて今日の三大政綱即ち内政の修明、外侮の禦禦、編遣の促成が可能となる「然るに改組派は國家の危機に乘じて兵を動かし、或は惶惑宣傳を事とし、この儘にして置けば往年の武漢の慘禍が數月ならずして全國に廣がるであらう。我等は大にこれを爲るゝが故に姑く平和愛好の素志を犧牲にし、毅然決然として中央の統一を擁護する爲に協同奮鬪すべく決意した」と云ふのである。この通電は改組派反對を明かにした以外には、何事も語つて居ないこの點では南京政權と共通し從つて改組派及び之を標榜するものに對して自然に「中央を擁護」することになるであらうが、併し實際的にはそれが必ずしも中央の「統一」を擁護することにはならない

五、閻と北方諸閥軍

韓復榘の石友三、韓復榘馬鴻逵の一團は蔣の冷遇に對して内心不滿を抱いて居る。而して馬鴻逵の父なる青島市長馬福祥が自ら出動して彼等を南京に歸順せしめたのは、勿論自己保存の要求が主要動機ではあつたが、併し馬福祥の行動には趙戴文及び閻錫山の背景があつたことを見遁してはならぬ。山東省政府首席陳調元は有名な機會主義者であり、北方軍閥中では最も先きに南京への忠順を示したが、それとて閻錫山との諒解の下に動いたものであることは二十日附通電の署名を見ても明白である

最後に張學良であるが、彼れは南京政府の無力と違約とから危ふく死地に陷らうとした。この苦難に同情し幾度か彼れに代りて南京政府を責め、同時に奉直一致して外寇に當る必要を天下に呼號したものは閻錫山であつた。閻張の關係は太原に於ける奉天側の有能な代表者葛光庭の努力によつて至つて圓滿であり、唐石事件勃發後は反蔣と擁蔣との論なく、偶に緊密の度を加へたやうである。閻錫山の北支那に於ける霸權は大略右の如き利害關係と曲折とを通して成立したものであるが、この霸權には種々なる弱點があり、永續の可能性薄く、假りに相當期間の安定を得るとしても其統制力は決して強固ではあり得ない。

六、閻霸權の弱點

第一の理由は、霸者たる山西軍閥にせよ、霸權を承認する奉天山東其他の大小軍閥にせよ、孰れも舊式軍閥即ち地方的割據的勢力に過ぎないのみならず、霸者の武力と奉天及山東軍閥との武力の間に著しい差等の認められない點から生ずるものである。第二の理由は山西軍閥と西北軍閥との微妙なる關係である。

河南に於ける唐生智軍が忽ち苦境に陷つたのは、西北軍から速かに有力な援助を受け得なかつた爲である。それは第二次蔣馮戰で被つた西北軍側の深き瘡痍にもよるであらうが、一層直接的な原因は山西軍が黄河左岸に出動した爲に孫良誠軍の行動はこれに對して大なる脅威を感ぜざるを得なかつた爲である。約言すれば西北軍は閻錫山の爲に東進の好機會を扼殺されたのである。さればと云つて疲弊の極にある西北軍が直に山西軍を敵とするとは考へられず、將來南京政權に對する共通利害から再び以前の親善關係を回復する機會がないとも限らぬが、併し當面の問題としては西北軍が閻錫山の北方霸權に對する一脅威であることは否み難い右の如き弱點はありながら、兎も角昭和四年十二月中に閻錫山の北方霸權は事實上成立した。尚十二月二十日附で韓復榘から蔣介石に宛た電報によれば、蔣は十八日附の命令を以て韓に對し閻副司令は速に鄭州に進出することゝなつたから、各討逆軍は總て其指揮に歸すべき旨を明かにして居る。これで見ると閻の霸權の範圍は黄河以北に止まらずして其以南にも及び得るし、且つそれが單なる事實として止まらず、南京政權から間接に承認されてゐることを推測し得ると思ふ。

けふ着任の關東廳のお役人さん
……向つて右より有田、田邊、加藤三氏……

支那側の要求を相當取入れるか
注目さるゝ英支交渉

【南京八日發電】英國公使ランプソン氏は本日午後三時四十分天津より着京、英國總領事館に入つたランプソン公使は九日蔣介石氏と會見後王正廷氏と領事裁判權撤廢豫備交渉に入るはずである、佛、米、伊各國が卽時撤廢に反對したるに英國のみが斯く公使を南下せしめたに對し支那側は非常な期待を掛け王正廷氏は愼重なる態度を持してゐるが、先づ會議進行中の上海臨時法院問題より進め以て法權撤廢問題に入り更に威海衞條約改正等の交渉をなす段取である、ラ公使が此等につきどの程度まで深入りするや疑問なるも英國は本年で英支通商條約が滿期となる故或は列國を出し拔いて支那側の主張を相當取入れた協商を遂ぐるものではないかと觀測されてゐる

滿鐵事業計畫の腹案を說明
仙石總裁、閣僚招待

【東京九日發電】仙石滿鐵總裁は十四日麻布狸穴町の滿鐵社宅に又は拓相官邸に濱口首相、松田拓相、井上藏相、幣原外相・宇垣陸相等關係者を招待し滿鐵事業計畫に關する自己の腹案を說明諒解を求め其實現につき種々協議する筈

關東廳新課署長
三氏けふ着任

九日午前十時半入港のあめりか丸には新任關東廳保安課長有田宗義氏、金州民政支署長田邊秀雄氏及旅順警察署長加藤芳香氏等孰れも家族同伴着任したが埠頭には關東廳、各警察官吏の出迎へで賑はつた、往年東京原警察署長時代新聞社寫眞記者を擲りつけ勇名を轟かした有田宗義氏は病中の夫人を後に殘して來連したが氏は語る

東京では散々皆さんにいぢめぬかれましたから當地では宜しくお願ひ致します、植民地の行政事務は母國から見れば其尖端と云ふべきで私も未だ勝手も判りませんが大いに勉强しやうと思ひます

子女六人の大家族を連れた加藤新旅順警察署長は福々しい顏で「何卒宜敷お願ひします」と早々出迎へ人に取り圍まれてゐた

内務部長更迭

【東京八日發電】九日左の如く地方官の異動決定卽日發令の筈
山形縣内務部長　川村貞四郎
任青森縣書記官補内務部長
青森縣内務部長　木下義介
任山形縣書記官補内務部長

人事

▲有田宗義氏(關東廳保安課長)九日入港のあめりか丸にて着任
▲田邊秀雄氏(金州民政支署長)貞子夫人同伴同上
▲加藤芳香氏(旅順警察署長)あい子夫人令息令孃同伴同上
▲深井新太郎氏(關東廳醫院醫官)雅子夫人令息令孃同伴同上
▲相川米太郎氏(大連新聞顧問)同上歸連
▲阿部眞言氏(泰東日報社長)同上歸連

昭和五年 大連繪暦
六月　斯文

……に田水子發。赤飛行機が夜の十一時半。料金も大大打擊、依て門司迄一等一圓にした上ボーイを全部廢止してやうじて心掛けのよくない客を引く。

上海、天津間航空郵便計畫

【天津八日發電】南京政府は郵運航空管理處を設けて上海南京間、南京漢口間の航空郵便を計畫し既に上海南京間では相當の成績を擧げてゐたが今回交通部當局は南京上海間には滬寧鐵道の快車あり、且つ郵便物は餘り多くなく南京漢口間に至つては無用の長物だとの議論が出て今後之を中止し上海天津間の航空郵便を開始しやうとしてゐることが當地に入信し一般支那商民は其實現を喜んでゐる

ハルビン戒嚴令撤廢

【ハルビン特電八日發】ハルビンの戒嚴令は七日附を以て公式に撤廢する旨布告された之によつて市中は明るい氣分となつた、夜の世界に動くレストラン、キャバレーの亂舞はこれまでと同樣に徹宵することになつた、ハルビン夜話の情調も復活祭を前にして更生した

東鐵督辦公署人心一新

【ハルビン特電九日發】東支督辦公署は新任莫德惠督辦を迎へ露支紛爭一掃の後を受け何となしに活氣を帶び公署の人心も一新し督辦の最高顧問として前吉林省長郭宗熙氏、參事に前ハルビン特別區警察處長金榮桂氏、秘書長に蔡運升の令弟蔡栽元氏が就任し陣容を新にした

大觀小觀

仙石滿鐵總裁、滿鐵經營の合理化、單純化に努力、首相、拓相、外相、藏相、陸相らと協議し、その達成を期す。
◇
總裁、中途半端のことが大嫌ひらしく、徹底的根本的解決を期するは多とすべし。
◇
第五十七議會、解散は避くべからざるものとして、しかも回避せんとする氣勢あるは、それも人情といふところか。
◇
英公使、南京に乘り込む。その結果、支那の治外法權問題、如何に解決されるや。結局は原則として承認するぐらゐが落ちか。
◇
銀價の暴落、それに舊曆年關の接近、ありがたくない匪賊の出没警察當局の奮闘を祈り置く。

天氣豫報

(十日)西の風晴一時曇り

各地の溫度

	昨日最低	九日午前十一時
大連	零下一三、六	零下一一、七
旅順	同 一三、五	同 一三、〇
營口	同 二〇、五	同 八、〇
奉天	同 二三、〇	同 一〇、七
長春	同 二八、〇	同 一四、八

イタリー皇儲殿下 晴れの御結婚式
キリナール宮にあげさせらる ローマ歡喜に湧く

【ローマ八日發電】イタリー皇太子ピエモンドウムベルト殿下とベルギー王女マリー、ジョーゼ内親王殿下との晴れの御結婚は、八日午前八時より各國代表者その他數百の

◇…貴紳淑女 參列のもとにキリナール宮のポーリン、チヤベル内に於て行はれたが、實に大戰以來ローマに於ける最も壯麗なる儀式であつた、この日キリナール廣場は軍隊にて嚴重に警護され、その中を御婚儀參列者の自動車が織るが如くキリナール宮に到着した、宮廷内には長き黑色の羽毛ある金色銀色のヘルメット帽を着けた近衞儀仗騎兵が警衞に當り、御式場ポーリンチヤペル内の聖壇のうへには金糸で刺繡された燃ゆるが如き錦の天蓋が天井から掛けられ、その背後にはイタリー皇帝陛下、ベルギー皇帝陛下が立たせ給ひ、その他御參列の皇族殿下もそれ〴〵聖壇前の御席に御着き遊ばされた、その前には美しき黃金の燭臺に

◇…蠟燭の火 のみが搖めき莊重の氣室内に充つ、御婚儀の御行列が靜々と入らせらるれば聖司ら聖壇に進み參らす、ウンベルト皇太子殿下、マリー内親王殿下には御並立にて御跪づきなる定めの御席に御着き遊ばさる、堂に滿つる華やかなる盛裝の金線、寶石に飾られた淑女隊が綺羅星の如く居流れ眞に目も眩むるばかりである、ウムベルト皇太子殿下先づ最初に

◇…御署名を 遊ばされ、次でジョーゼ内親王殿下御署名遊ばされて茲に御目出度き御式は終り、御婚儀の行列はジョーゼ内親王殿下を御先頭としてチヤベルを出で王座の間スローンルームに進ませ給ふ、こゝにて參列者に謁を賜ひしのちお二方お揃ひにてバルコニーに出でさせられ熱誠なる群衆の歡呼に幾度となく御答禮遊ばされ入御あらせられた

【ローマ八日發電】今朝の當地の空は稍曇り勝ちであつたがウムベルト殿下とジョーゼ内親王殿下の晴れの御婚儀の式が始まるや大陽が輝き出したので

◇…目出度き 瑞兆と喜ばれた、本日の御盛儀を祝するため陸軍飛行機三個隊キリナール宮殿の上空を訪問し敬意を表した、なほ本日の御婚儀に於けるジョーゼ内親王殿下の御服裝は御踵に達する雪白天鵞絨の御式服であつた

窒死した女中に 他殺のうたがひ
ブドー酒の中に怪しい混合物 大連署俄かに緊張

去る七日窒息死體となつて發見された大連朝日町つるやの女中、鍋島トミ(二〇)の死因に就いては一時瓦斯自殺と認定されたが、その後大連署司法係で取調の結果、瓦斯の發散した形跡は更になく、トミの枕邊にブドー酒瓶、揮發油及び田邊病院の藥瓶等が散在してをりしかもトミはブドー酒を

湯呑に 一杯飮んだ形跡があり、死因に疑はしき點が多々あるので、大連署では他殺の見込みで活動を開始した、他殺説を有力ならしめたものはトミの枕邊に散在してゐた揮發油、ブドー酒、藥瓶の三品で、死因を解く謎とされ八日これが分析試驗を滿鐵衞生研究所に依頼、試驗の結果、ブドー酒中に疑はしき混合物が投入されてゐることが判明、俄然事件を重大視さるゝに至りトミの

怪死體 は九日午前十時小崗子公濟善堂で池内檢察官、大崎警部補立會ひ、山本醫師執刀のもとに解剖に附されたこの結果は未だ不明なるも謎を包む怪事件に何等かの解決を與へるものと見られる

功勞者を表彰 壹岐町の强盜事件で

八日午後六時三十分壹岐町五十番地支那兩替店に押入り金品を强奪逃走した三人組拳銃强盜は大連署の活動により同夜二名を逮捕したが、殘り一名の共犯者も今明中に逮捕の見込である、關東廳中谷警務局長は右功勞に對し大連署宛激勵の電報を寄せて來たが、更に尾崎署長は犯人逮捕功勞者に對し金一封を贈つて表彰した

阿片情死は 無理心中 解剖で判明

既報昨八日午前十時ごろ市内小崗子露天市場三四號、支那料理店劉煥亭方抱妓、紅彩樓(一七)の心中事件について所轄小崗子署では同日午後八時より宏濟善堂において高井檢察官、猪股司法主任立會ひ山本醫師執刀のもとに紅彩樓の死體解剖を行つたが、その結果、女は阿片を嚥下せる形跡なく死因は男の絞殺によるものであることが判明したので、右心中は合意のものでなく、情夫王華穀(二〇)の無理心中ではないかと小崗子署では王を博愛病院にて應急手當後本署に連行して目下嚴重取調中

重任を双肩に擔ひ 新入兵けふ着連す
三百廿六名揃つて元氣頗る旺盛 今明日中に任地へ

滿洲駐屯軍の新入兵三百二十六名を乘せた御用船照國丸は去る五日字品を出帆、九日午前十時半入港したが、豫定より三時間ばかり早く到着した爲め各方面の出迎へ人も少なかつた

指揮官 の田村砲兵中尉は語る

八日には海上が少し暴れましたが皆至つて元氣旺盛です、内地…倉庫に一泊して十日九時發の列車で行きます

兵隊上りの 馬賊ふたり 近く支那官憲へ引渡し

…山東省登州府…縣…口、當時市内沙河口黃金町三九、…連料…元張宗昌氏の部下…同亭口、當時市内王陽街王殿…名は、山東馬賊の片割れとして…二十五日王方に潛伏中を水上署員に逮捕されたが、同人等は客年十一月市内王方に於て落ち合つた隊長和、李天錫外二名と共に六名…馬賊を思ひ立ち山東…に於て荒し廻つたものである、兩名は近日中に山東の官憲に引渡される筈

鐵嶺行は本日二十二時の最終列車で立ちますが、その他は關東…

あめりか丸入港

內地…定期船ほんこん丸は本月より修繕のため神戸川崎ドックに入り休航したので、あめりか丸がその間代航する事となり去る六日より就航し九日午前十時半入港した

永安街の 强盜捕ふ 片割れ捜査中

昨年十一月十一日午後七時ごろ市内永安街一八五番地、馬德山方を襲ひ同家の主婦の腕にあつた金腕輪二個を强奪逃走した二人組の支那人强盜事件は當時既報の如くであるが所轄沙河口署では右犯人は原籍同管内樂家屯會樂家屯三六住所不定前科一犯樂德春(二〇)の仕業であると睨み極力搜査中、八日午後零時ごろ沙河口署の鳥飼刑事一隊が同人の親元たる樂家屯三六方に張込んでゐるとも知らず、樂德春が飄然と歸宅したところを有無を言はせず引ッ捕へ本署に連行して取調べた結果、全く同人の仕業であることが判明した、なほ一名の共謀者は各方面に手配して目下搜査中

今曉奧町の 火事 ストーヴの不始末か

九日午前四時ごろ市内奧町七三番地南洋煙草公司階上より出火、土造建二階を全燒鎭火した、原因については大連署司法係で前夜から同公司に宿直中の店員姚鴻訓(二二)、曾洪斐(二七)、丁寶廉(二三)の三名を引致取調中であるが、ストーヴの不始末からしく損害約二千圓

花屋ホテルの火事 失火說有力となる
七號室に接續の煙突不完全 けふ午後、更に檢證

失火か、放火か疑惑を招いてゐる大連信濃町花屋ホテル火災事件については、檢察局および大連署で鋭意取調べの步を進め七日、花屋ホテル女將片山ショウ(五三)を留置取調べ、更に帳場、女中を召喚、證人訊問をなした結果、放火說は全く覆へされ、失火說が有力となつたので、大連署では

留置中 の女將片山ショウを八日、歸宅せしめた、即ち失火說を有力ならしめた出火個所は、露所煙突に接續せる二階七號室であるが、右につき同煙突の製作者である大連西通十四番地土木請負業有竹幾太郎を八日午後召喚、新妻警部補係で證人訊問を行つたところ

出火個所と見られる同煙突は昭和二年十一月、不完成のため二階十三號から出火、大事に至らなかつた事實あり、その折も有竹が修繕を加へたが、なほ充分ならずして今度は煙突の左側七號室から出火したものらしい

失火に よる原因其他について大連署では目下のところ放火としての調査取調を打切つて

き取調の步を進めてゐるが、九日午後一時から出火箇所と見られる該煙突を破壞し內部の構造につき高井檢察官、藤井司法主任らが再檢證を行ふ筈で、防火參考のため原田保安主任も立會ふこととなつた、この結果、放火說は根本的に覆へされるものと見られてゐる

娘を誘拐 親戚から小崗子署へ捜査願

東京府日暮里町元金杉七七三、稻垣倉吉長女コウ(二二)は昨年五月十八日、長野縣人大槻忠義(二三)に連れ出され所在不明となつたがその後兩名は朝鮮羅南方面に潛伏してゐ最近小崗子方面に赴いた形跡があり大槻は婦女誘拐の常習犯にてコウも同人のために賣り飛ばされたものではないかと親戚の東京淺草區千束町星野美江より九日小崗子署に搜査願があつた

在米の邦人 技師自殺

【ニューヨーク七日發電】當地在留の一日本人にしてコロニアル、ラヂオ會社のラヂオ技師を勤め且つ發明家であつたケイ、野田は本日瓦斯を滿した室にて死體となつてゐるのを發見された、氏は千九百二十七年末まで七年間コロンビア大學に通ひその後右會社に雇はれたものである

ベセドウスキー大佐に 禁錮十年の判決
ロシヤ大審院が公金費消で

【モスクワ九日發電】昨年公金費消その他の廉でロシア秘密警察の手に捕はれんとしパリのロシア大使館から逃亡した當時の駐佛ロシア代理大使グレゴリー、ベセドウスキー氏に對し本日大審院は禁錮十年、五ヶ年間の諸權利剝奪、財產沒收の刑を宣告した、氏は曾て日本にも代理大使として在任した人で目下外國に潛伏中である

支那人の阿片自殺

市內王陽街九七…(二七)は去る六日午後十時ごろ就寢…中苦悶を始めたのを家人が發見、普通の病氣と思ひ翌七日朝に至つて同壽醫院にて診察したところ、實は自殺を圖るべく多量の阿片を嚥下して居つたことが判明したが、手遲れのため同日午後三時ごろ遂に絕命した原因不明目下取調中

高岡電燈社長 管野氏召喚 贈賄事件で

【高岡八日發電】高岡電燈社長管野傳右衞門氏は八日午前八時より高岡檢事局に召喚され取調を受けた、右は一昨年の總選擧に高岡電燈より某代議士に二萬圓を贈賄した事件に關するものである

全滿珠算 競技會 二月二日開催

大連商業學校々友會主催の第七回全滿洲珠算競技會は來る二月二日午前九時から市內天神町分教場にて開催されるが、競技申込みは男女、年齡の別なく一月二十日迄に同校(電三六三一、四八〇〇番)へ申込まれたいと

阿片を嚥み遊興

市內福星街支那料理店十號へ九日午前四時ごろ一名の支那人が登樓したが、午後七時半ごろに至り苦悶し出したので同家では直ちに小崗子博愛病院に收容したが、同人は多量の阿片を嚥下して登樓せる模樣で身元不明、生命危篤であると

判任官登用試驗

遞信局の判任官登用試驗(書記、書記補)及び外國語研究生試驗(華語一名、英語一名)は來月中旬行はれるが試驗方法は大體昨年と同じであると

新年懇親俳句

大連俳句會では十二日正午より中央公園西園亭に新年初句會を催し同好者の懇親を圖ると、因に當日の宿題は「雪、鏡餅」各二句持寄りにて會費は五十錢

上陸をまつ新入兵 けさ埠頭岸壁で

新春球話 1
回顧と希望
滿俱 中澤不二雄

武勇の好い午の年、スポーツ興國の氣風澎湃として天下に漲る、祖國の前衞、滿洲の運動界もまた、勇進、躍進、高らかに行進曲を奏でる年でありませう

▽……△

實業戰、滿洲倶樂部の奮鬪に依つて全國都市對抗野球大會に三年連勝、全國優勝都市の榮譽を保持する滿洲、大連の野球界、また躍進向上の年でなければなりません、私は年頭に當つて、先づ自己に顧みる滿俱の四年度戰績、記錄を回顧して本年度の行くべき道を考察して見たいと思います、これ一面には五年度滿洲野球界に對する希望の一端でもありませう

▽……△

四年度に於て、滿俱は滿洲日報社主催の關東州大會終了直後の、晚春五月二日練習に入つて九ヶ月、初夏六月二日の對實業戰に火蓋を切り爾來七、八、九の三ヶ月大戰小戰相踵ぎ秋色朝鮮牛島にあまねく十月六日京城に於て、朝鮮博覽會記念大會に優勝するまで、百二十六日間に三十五試合を行ひました

▽……△

而して得たる記錄は——二十九勝六敗、勝率八割二分九厘、總得點二百十六點、安打三百五十本、チーム打擊率二割九分一厘、これを昨秋の六大學リーグの記錄を對照して見ますと

チーム打擊率			(勝率)		
順位	校名	率	順位	校名	率
1	早大	249	1	早大	909
2	立教	239	2	慶應	818
3	明大	220	3	立教	455
4	慶應	218	4	明大	385
5	帝大	212	5	法政	333
6	法政	184	6	帝大	167
	滿俱	291		滿俱	829

滿俱の總得點、總安打を對手の二十二チームが三十五回の試合に得た總數と對照して見ますと

	安打	得點
滿俱	350	216
對手	213	116

▽……△

次に百二十六日に亘る試合期間、三十五回の試合を、練習、休養、對手、遠征等の狀態から、八期に區別することにより、試合の經過戰績の上に、技術、機會を超越する力が働くことを示しませう、八期の區分は左の通りです

(一)實滿戰(2)對明大戰(3)國學院戰より對關西大學戰に至る(4)都市對抗上京期間(5)對早大戰(6)對松山戰より對橫濱高商戰に至る(7)全滿選拔都市對抗大會(8)朝博記念大會

(第一)對實業戰

練習期間一ヶ月、但し關東州大會で各自の身體狀態は充分出來上つてゐましたから相當充實した練習が出來ました、休養一二日、最も疲勞の絕頂は休まずに少しづゝ疲勞が拔ける時を見て僅に二日の休養でしたが其の翌日は頗る調子好く有效でした、要之非常に良好な狀態で試合に臨みました(試合二回連勝)

	得點	安打
(滿俱)	一五	二五
(實業)	七	一六

即ち二回の試合に安打二十五本チーム打擊率三割一厘の好成績で、得點十五は寔に順調なる結果を示しております

(第二)對明大戰

休養九日、練習五日、何といつても實滿戰ほど緊張するゲームはありません、それだけ選手の疲勞は烈しいものです、所が、昨年の滿洲戰後、外來チームの來連迄に約三週間以上の、あいた日がありますが、…の後の無風狀態にも似て一寸張のない期間です、昨年は天候の關係も手傳つて九日間休養して、練習五日、少し休み過ぎたやうな明大チームが約束より二日も早く來連して歸途を急いで、試合を早めた爲、練習期日も少なくなつたのでした)何となく調子のつかない狀態で戰ひました(試合三回、一勝一敗)

	得點	安打
(滿俱)	九	二二
(明大)	一六	二四

即ち三回の試合に安打二十二本チーム打擊率二割一分一厘の低率で得點も僅に九點、一試合三點平均の貧打さ、留守軍も中々强かつたことは事實ですが沿線各地でかなり危いゲームをして來たのに、大連で實滿兩チームが遊に押れたのは、大試合後の休養長期に過ぎて調子がつかなかつたことは爭へぬ事實であります、

平安異香 (220)

葉多默太郎作　中一彌畫

奔流（一九）

肥滿した體を女中の團扇にあふがせながら、勸修寺師輔は脇息に凭つて剃りたての顎を撫てゐた。

「さあ、どういふつもりかな、わしにも分らぬが、さうむづかしく考へる必要はないのではないがな。たゞ瀨八郎が居合せたから、おぬしがやつてみるがよい——といふことになつた。それだけの問題ではないかな」

小串九郎範行、獺判官がその前に坐つてゐる。

「それはさうでせう——と存ぜられまする。別に他意はござりますまい。が、事は何事か存じませぬが、假にも六波羅の御用を承りますのに、一介の捕吏里住瀨八郎が壹酬いたす——はいさゝか……」

「左衞門の指圖だらう。格別のことではないのだらう」

「が、一應はお耳に入れておきませぬと、存じまして……」

「御苦勞であつた——一杯飲んで行くか」

「さうはいたしてをれませぬ。繁務多端の所でして……」

「繁務多端か、繁務多端ぢやな。晩にでもゆつくり來るか、晩にでも……」

言葉が浮いてゐるので、九郎範行が眼ふと、師輔の眼はあらぬ方にぴたりとついて身動きもせずにゐる。何か考へてゐるらしい。

「いづれまた——それでは御免を蒙ります」

「あゝさうか、御苦勞であつた」

ちらと見たが眼に表情がない。實際、よほど氣にしてゐるらしい——

思ひながら九郎範行は座を立つた。

師輔は考へてゐる。

どうもよくない。假令何にしろ一應はわしの所へ持つて來るのが順序だ。どういふわけでわしを差措くのだらう。まさか、あれが——そんな事はある筈はない。が、とにかく、行つてみるか——いや見透されて行くやうなものだ。行くまい。が、このまゝでものらまい。單純に考へて、忠義ぶるといふことになるにしても、だ、とにかく行くか——

行くと肚をきめると、此度は、今すぐに行くか、日暮にするか。行つてどういふかなど、とつおいつたり置いたり、いろ／＼と考へることがあつた。

そして、結局、その日も暮れて使廳から捕吏三十名が六波羅の館に着いたと思はれる時分に、師輔は供も連れず、單騎で六波羅へ驅けつけた。

そして、執事結城左衞門に會つて云つた。

「只今、火急の調べものがあつて使廳へ行くと、捕吏三十名ばかりが門を出ました。當番に會つて事情を聞くと、御當家のお召だといふ。何事であらうと、とりあへず驅つけましたが、左衞門、何か變つたことでもあつたのではないか」

すると結城左衞門だ。氣まづかつたか顏色には出さぬ。まづい所へは一切觸れずに、

「それは／＼」

といつて眼をしよぼ／＼させて

「よい所へ、實によい所へお越し下された。屈強の味方を得て大きに安堵いたしました。實は——」

と、仕方がないので、夢之助の間者を利用して、夢之助を誘きよせやうとしてゐる計畫の仔細を語り、

「是非とも御采配を願ふ」

といつた。

「それは御名案、感じ入りました。及ばずながら、一働きいたしてみませう。昔とつた杵柄、當今の若い者位の仕事は出來ませう」

師輔は、心底から一汗かいてみようと思つた。一太刀や二太刀あびてもよからう。それが近頃自分の上にかけられてゐる疑念を拂去ることになるなら安いものだ。大事の前の小事、腕一本くらゐやつても——といふ肚だつた。

映畫と演藝

常盤座の祝宴會　ヤマトホテルで

舊臘二十九、三十の兩日間試寫會を催して以來引き續き映畫を上映して居る連鎖商店常盤座では、目下、マキノ滿男氏以下八名の男女優が舞臺挨拶の爲來連中であるのを機會として、九日午後三時半よりマキノ一同、常盤座々員及び館外關係者一同をヤマトホテルに招待して開館の祝宴を張つたが、一同愉快に談笑會食して午後五時散會した

噂話

七、八の二日間協和會館で上映された「ポンペイ最後の日」は最初の契約の手違ひから飛んだ問題を引き起したが▲結局滿洲には關係なしでキマリがついたと聞く▲唯今後問題となるのは此の後の「ポンペイ」上映權利である▲市内四映畫館の主任解説者、目下四面楚歌の聲と傳へ聞く▲活動寫眞が映畫と稱せられる今日、解説者もイハユル活辯時代の意識より脱卻されん事を望む▲マキノの俳優さん一同昨日ドロ市見物▲今九日午後三時半より社員倶樂部でグラフツェッペリン「空中世界一周」の試寫が行はれたが▲俳優教育關係者を喜ばしたと聞く

◇母（全八卷）◇「オーバーゼヒル」に於て一躍世界的に認められたメリー・カー夫人特意の母性愛映畫、新興獨逸デフ會社特作映畫（常盤座に於て十一日より）

毎日毎時
英語同伴す

Morinaga's MILK CHOCOLATE

滿洲日報

支那の動き
その重心の安定如何

[illegible]……ともニツの軍閥に對して政局の重心が、いづれに歸着するか、その動きが、すくなくとも今年の支那政局の舞臺面であらねばならぬのである。この政局の、最も甚だしく動くときに、また國民政府の外交方針なるものが、最も露骨に働きかけるのであるから、關係列國こそ、いゝ面の皮といはねばならぬ。昨今、治廢、關主その他、南京政府が、對外硬を露骨に示しつゝあるは、これ內政紛糾のバロメーターともいふべきであらう。そは兎にかく、今年の支那の動きも、依然として前年の如く、新舊軍閥の地盤爭奪に抗爭を繼續するものなることを豫見し得べく、而して支那民衆のために、同情を禁じ得ぬのである。

蔣介石を討伐の宣言
天津に潜伏してゐる改組派から發表

【天津發】閻錫山氏が露臘二十日改組派討伐を聲明してから天津各國租界に潜居してゐる之等の人々も遂に鳴を鎭めて露骨な活動を見せなかつたが、正月に入りて郵便局の賀狀に忙殺されてゐる機會を狙つて各方面に向け中國々民黨第二次中央執行監察委員汪精衛、陳公博、王法勤、柏文蔚、朱霽青、白雲梯、王樂平、顧孟餘、陳樹人、陳璧君、潘雲超、郭春濤は蔣介石を討伐する爲めに民衆に告ぐなる宣言書を發送した

勿論匿名て 發信人は不明だが天津官憲は血眼になつて各國租界に密偵を放つてゐる、宣言文の大要次の如し

（前略）二年來革命を領導した國民黨は破滅の境遇に陷つたが這は蔣介石が新軍閥となつて經濟を剝削し獨裁政治を行つたからである、蔣介石の獨裁政治は民衆の要求に反するのみでなく國民黨の政綱に反するものである國民黨從來の主張は苛捐雜税を取消すに在つたが蔣政府は之を實行せざるのみならず反つて之を增加しつゝある而して捐税は徵收さるゝも舊に依りて建設の見るべきものが無い、公債の多くは强迫的借款で蔣政府の二年間に發行せる公債は

四億を突破 してゐる、而かも此外各省各市の地方公債が幾何發行されてゐるかは判らないが斯かる多額の金錢を人民から搾取して如何なる建設を見たであらうか、鐵道は一日々々壞れて行くも乘車券は一日々々高くなつて來た、中國々民黨が力を國民革命に致した目的は中國の國際平等地位を求め農工商業の發展を求むるに在つた、然るに蔣政府の二年間に於ける專政成績はどうであつたか……食糧品の輸入は激增し日本の麵粉に就て言ふも上半期に比較して五百三十萬圓を增し前年同期に比較して百十萬圓を增してゐる、其他江浙兩省の綱廠は約七八割も破產し棉花の產額も三十萬三千包の減少を見た、即ち民主主義は

民死主義と 化したが之れ實に蔣政府の責任である、蔣政府の下では全國の學校は私人安置の所である、之を要するに蔣介石は帝國主義者と勾結し國民の膏血を搾取し黨を植へ私を營むところの一個の專制魔王である、吾等は吾等の國家を救はんとせば此國賊を討伐しなくてはならぬ、吾等は吾等の苦痛を除かなくてはならぬ、中國々民黨第二次執監委員會は既に職權を恢復して十月十日附蔣介石討伐を宣布してゐる、全國の革命民衆よ一致して奮起せよ

勞農機關紙發行

【ハルビン發】露支紛爭を一轉期として北滿に於ける露字紙中ソウエート系と目されたノーウオストジズニー、モルワ等は發行を禁止され僅にアンガスター通信が革國人の名義により發行を續けて來たが、今回の哈府に於ける和平解決で再び勞農系機關紙として一月初日からヘラルドハルビナが發刊された、經營者は矢張りアンガスタイムスの主筆で北平政府の顧問として活躍したシンプソン氏が名イ、レノクス・シンプソンの弟の同主義者である、發行日から多數の讀者が殺到し發行部數は約五千を印刷してゐると云はれてゐるが、實際は三千枚程度である尙ほこの外に一二ソウエート系の機關紙發刊の計畫がある

[illegible]

名士の年頭所感
清くあり度き日支國民の親交
吉林　石射猪太郎

一國が國際場裏に顏を出して居る以上何れの國民とも出來る丈け親善を計らなければならぬのは當然であるが、特に日支兩國民は各自の存立と繁榮との前途を擁護する時、他の何れの國民との交際より膠漆只ならぬ善隣近親の間柄であらねばならぬのに、表面には親善が高唱されつゝも

其實が無い ばかりで無く事毎に神經を高ぶらせ嘩合つて居る其心理的由來を、要約して手短に言ひ表はすには、どんな風に表現したならば適切であらうかと筆者は時折思ひ浮べて居たのであつたが、中野江漢氏の著書「支那の話」を讀んで居る中に、日支兩國々交の疎隔の原因を解剖した後「要するに兩國民が其關係の餘りに密接なるに依り、餘りに親交の古きがために、餘りに國土の接近せるがために、相互相馴れ、相冒りしにより、終には知らず識らずしてそこに至つたのではあるまいか」と締んである所に行き當つて此の

僅々數行の 文字が筆者の常々云ひ表はし度いと思つて居る所を適切に代辯して吳れた心地がしたのであつた。兩國民の關係が餘りに密接なるは今更如何とも致し難い、餘りに親交の古きも然して由なく、餘りに國土の接近せるも人力の能く隔絕し得る所で無い、斯くの如き切つても切れぬ因緣に結び付けられて居るが爲めに兩國民は浮々と自重を失ひ油斷し放慢になり、相互餘りに馴れすぎて來ては居なかつたか、相互の感情の發露が餘りに放縱に流れはしなかつたか、禮讓を全然無視しては居なかつたか、お互に賣り言葉買ひ言葉に耽つては居なかつたか、一面には

立派な口上 を交換しても他面に於てはお互に平然と脫線的な言動を敢てして居なかつたか少くとも筆者は其見聞よりすれば以上の設問の何れに對しても「否」と答へる事が出來ない、現に之を肯定すべき幾多の事例を日常まざまざと見聞して日支兩國の爲めにがくしく思つて居るのである國交も個人の交際も同樣である、相手の立場に對する同情惻隱が無くなり相互間の禮讓が消し飛び、粗探しに淫する樣になつては兩者の感情が荒み切つて終ふのは自然の成行であらう。國民の輿論と感情を代表し同時に國民の輿論と感情の構成に糧を與へる上に於て言論機關と著書程

重大な役目 を持つて居るものは無い。然るに日支兩國近來の新聞なり、雜誌なり著書なりを見よ、支那の言論機關が「打倒日本」と揭げて民衆に迎合し民衆を煽動すれば、日本側は支那を「頑迷不靈沒曉國民」とやり返す日本紙が新興青年支那を「生意氣」と言ひ「つけ上る」と攻撃すれば支那側は「帝國主義の强盜を支那から追ひ出せ」と惡罵する、支那紙が「日本は內密に赤俄を幫助す」と誣ひれば日本紙は「鼻意氣を强くしても一たまりもなくロシアに參つてお氣の毒樣」と皮肉る「賄賂で裁判する癖に治外法權撤廢も無いものだ」と此れに揶揄すれば「日本大官の疑獄事件はどうだ、而も政府の干涉で檢擧打切りなどとは何處に司法權の獨立があるか」と

彼憎くげに あびせ支那に政變があれば、誰が政權を取つても皆和然の轉化」とけなす日本紙「日本は支那の不統一をねらつて居る」と報いる、支那紙個人に關する批評に至つては日本の或要人を指して「陰險邪辣」と惡評すれば是は支那の或要人を槍玉にあげて「ハイカラで輕薄」と酬いる、日支親善どころかお互に日支不親善競べをして居るのである、此外同樣の泥仕合式な醜惡な罵詈讒謗は殆ど日々の日支兩國新聞紙上に於て居る所で例を擧げれば數限りが無い兩國の著書に至つても大概以上の例に漏れないのである

個人にして も支那觀察から歸國した日本人が支那の「不潔」「無秩序」を公言する一方日本觀察から歸つた支那の要人は「日本の文明と云ふも古くは支那から新しいのは西洋からの借物であつて獨創のものは皆無」だと飜々にけなし去る。支那の要人に面接して語る日本政客などが臆面もなく其支那要人の人物評を喋々する、支那の要人は要人で、日本へ行つて日支親善御尤も御尤もと云つて來ながら歸れば直ぐ演說會などに出て、日本の惡口を强調する、新聞雜誌にせよ、個人にせよ、相手國又は相手の個人に對して相當の禮讓と敬意とを持しつゝ堂々の論陣を張つて論評を加へるのは相手をして

敬聽せしめ 反省せしむる所以ともなるが、皮肉、揚足取り、惡罵、ひやかしはお互の感情を益々荒ましむる丈けである、斯うして惡口を云ひ合つて居ればお互に次第に惡口の纏者になつて普通の惡口では讀者に對して効目が薄くなるから惡口は益々多量且深刻になつて行くのは當然の結果である。是れは日本側には餘り見受けない事ではあるが、支那の國體が用ゐる排日用語などは何れを見ても激越口を極めて日本をのゝしつて居る。今日日支以外何れの國の國民交際を見ても日支兩國民程お互に惡口を云ひ合つて居るものが無い、先年米國で

排日問題が 八釜しかつた當時「ハースト」系新聞は隨分日本の惡口を書きちらしたものであつたが、斯う迄ひどくは無かつた、正に日支國民交際の憤落である。話にある裏長屋住居の夫婦喧嘩と同樣である。兩國人が相互に馴れ相怠つて相手國人に對する禮讓を忘れ、自己抑制を忘れた結果茲に熊公八公の喧嘩を演出するのである、日支の公人が公會の席上で如何に日支親善の美辭麗句を交換しても兩國の言論機關、著書、個人、團體がこんな荒み切つた行動をして居ては何んにもならない。筆者は日支國交が親善の實を擧げ得ないのは兩國言論機關や

個人の言動 のみの罪であると云ふのでは無いが、同時に雙方で言論をもつと愼めば日支人間の感情はそれ丈け荒まずに濟むと信ずる者である。重ねて云ふ兩國民の關係が餘りに密接なる、餘りに親交の古き、餘りに兩國國土の接近せるのは如何ともする事が出來ない。此日支兩國の因緣をよく味はふと同時に將來は親きが中に禮讓を重んじ餘りに馴れすぎ惰落して來た兩國民の交りを互に親密正しく親密にして淫せぬものとし度いものである。萬人心機の轉換期たる年頭に當つて此點に任いて日支大方の人士の一考を煩はし度く茲に禿筆を呵す次第である。

南征雜錄（74）
難波勝治

澳門と其感化

聖保羅寺院の外に幾多の寺院はあるが、就中指を屈すべきは大廟と呼ばれるセ・カテドラルであらう、一千八百五十年の再建に係る三層の名刹で、設計者は澳門生れのホルトガル技師トマス、ダキノである、其處には曾て

ザビエル の遺骨が奉祀してあつたが（一部は分割）してローマの聖彼得寺院に送られ、今遺つて居るのは極めて小部分に過ぎぬさうである、別室に揭げられた二個の名畫中、一個は十六世紀の長崎に於て磔刑に處せられた殉教者の圖で、他の一個には洗禮のヨハネが畫がかれて居る、之は阿媽港若くは天川の名に依つて、南洋通ひの日本船を引附けた當時の光景と對照して、私に少からず歷史的懷古の情を喚起させた、その他市內に散在する花園や舊式の砲臺を見ても

數世紀に 亘る繁榮の跡を認め得るが、同時にその何れもが物質的衰運を物語つて餘りある、略言すれば自然の風致を除く外澳門の總ては古びたが、曾て扶植された文化の根抵には今猶深い者がある、葡國現下の行政區域十一方哩、人口僅か八萬に過ぎぬが、足一たび關閘以北の支那領に出づれば、道路も、建物も、生活も樣式も全然趣きを異にする、其處に支那民族の非同化性があるといへるが、而も同時に外觀よりも

內觀的に 浸潤した感化は否定する事が出來ぬ、澳門に現住する純ホルトガル系市民は正數僅に五千、その他は殆ど總て土着の支那商民だが、混血兒の多いのには驚かされる、就中婦女子の間に南歐風の面貌骨格が濃厚に交つて南國美人の相を具へたものは少なくない、斯した現象が支那の爲に喜ぶべきか否かは姑く措き、それと同じ程度の思想的變化は久しく此地と其附近に培かはれつゝあつた、十五年間支那の過半を支配した洪秀全は、天主敎に養はれた

花縣客家 の兒であつた、清朝政府は彼を目するに叛徒の名を以てしたが、專制政治の積弊を一掃せんとした彼の綱領中には、其後の革命機運を激成した多くの眞理を含んで居た基督を天兄として自から天王と稱したなど餘りに狂熱的ではあつたが、鴉片戰後の凶歲に乘じて清廷に反抗し、制度律令を制定し、奴婢を放ち、妾媵を禁じ、纏足を止めたなど、腐敗した舊社會の弊風に多大の刺戟を與へた、最近の革命を大成した孫中山の如き、其性格は著るしく洪秀全と異なつて居たが、而も當初彼を發憤せしめた動機は相酷似して居る、彼の鄕里は澳門に近い香山縣であり、その少時崇拜したのは洪秀全であつた、若し彼れがハワイに渡航し香港に修學しなかつたら、革命家としての識見或は洪秀全以上でなかつたかも知れぬ、併し彼れは夙に英米に就いて多く見聞く學んだ、革命時の狂熱を偏重せずして、革命後の建設にも思を潛めた、其間素養の廣狹と時代の適否とはなつたが、共に清朝積年の惡政が醞釀した弊根に對する反抗兒であり、その反抗心を地方の常識的に有して居た處に

三百年來 浸潤した外國思想の感化を認め得るが、此思想は北方支那の生んだ儒敎の形骸を一掃し、歐洲文明の腐した民主主義を傳播させるに至つたのである、併し惡政は原則的に儒敎の罪ではなかつた、漢人種の獨創と見るべき此大思想は、其穩健雄渾な實踐的倫理に於て不朽の價値を有する、隨つて今や三民主義の前に總ゆる舊物が破壞されんとする觀はあるがそれは遂にこの民族の間に新礎を建てさせずには置くまい、其處に

眞の統一 と新興の基礎とが据へられる譯だが、同時に現代支那に於ける大勢の遠因を研究探査するに方り、過去の光輝を失ふた商港澳門も、永く文明史上に其名を記憶せらるる所以であらう【寫眞は澳門海岸と支那漁船】

白系露人
南へ南へと

【ハルビン發】ソウエート側の勢力は今回の紛爭を一期として一層實質力を增して來たので、白系ロシヤ人等は南へ、南へと避難して行く、其れがため日本總領事館では一月四日の初開館にパスポートの查證を求めるロシヤ人多く一日に約三十名餘に達し其後引續いて查證を受けるもの多く、彼等の大部分は上海を目標にしてゐる

滿日地方版

旅順

寒風荒ぶ白雪上に 壯烈な陸軍觀兵式

思出多き入城記念碑前に於て

柔劍道寒稽古

乃木將軍

旅順の觀兵式 (八日午前十時半入城記念碑前に於て擧行)

邦人農業者 倶樂部設立

十一日發會式

…民政署內旅順農會では管內に於ける邦人農業者の親睦事業の向上に倶樂部設立の計畫を樹てて農業經營の研究を爲す目的で…本春漸く成案出來上り、經營者の贊同を得たので來る十一日午後一時から農業倉庫に於て發會式を擧行すること、爲…當日は同倶樂部の初度の總會も兼ねて役員の選擧も行ふ筈…ある由、因に現在に於ける倶樂部員は十五名で、管內農業者に入會希望者は至急申まれ度きである

二名の秀才

檢定試驗合格の 鬼村孃と安達君

關東廳で行はれた文部省の第…專門學校入學者檢定試驗合格…のうち特記すべきは左の二名である

鬼村キヨ子孃 山口縣萩…鄕里の明倫尋常高等小學校の…科を卒業(大正二年)その後十…關東廳遞信局通信事務員とな…在では遞信書記補となつたが…元年の第三回專檢で裁縫、家…體操、地理、國語の五科目翌…月文部省で數學、修身その翌…東廳で博物又翌々年歷史と九科目をとり昨年十二月の第八回試驗で殘る一科の理科と都合四ケ年間六度の受驗で首尾よく合格したといふ近時稀にみる努力の女性ですが明治卅一年生ですから今年で卅三歲

安達醇君 大正元年生れですから本年十九歲、前者と反對の秀才で鄕里大分縣第一尋常小學校を卒業(大正八年)して昭和二年四月滿鐵育成學校に入學目下在學中であるが一昨年十二月の關東廳第六回試驗で(地、博、圖、證)昨年夏の七回で(修、漢、歷、物、化)及び今回で(國、英、數學)と僅か一年半三度の受驗で五ケ年間の中學課程を而も獨學で在學者と同樣の資格を得たといふ秀才

大石橋

婦人互禮會

滿鐵倶樂部で

滿洲に於ては婦人の會合親睦を計る機會極めて稀なる事實に鑑み、當地方事務所社會係にあつては昨年より正月內に婦人互禮會を催してゐるが、本年も來る十五日滿鐵倶樂部に於て高木隊長夫人、河內事務所長夫人、七田機關區長夫人、谷口校長夫人は勿論地方有志夫人等の發起に依り盛大に催される事となつた

柔劍道寒稽古 始まる

滿鐵運動會大石橋支部及武德會大石橋支部では、阿部秋葉その他滿鐵側斯道の幹部と協議のうへ斯道獎勵のため兩部合同して滿鐵道場に於て八日より來る二十一日まで毎日午後四時半より五時半に至るまで寒稽古を始めること、なつたが、皆勤者には獎勵のため賞狀及メダルを贈與すると

町の便り

◇金融整理公債二千萬元の債票は財政廳より東北印刷所に印刷方を委託し完成次第省政府が捺印した上東北政務委員會に報告し一月十五日より發行すべく目下準備中であると

◇前三浦關東廳外事課長は八日大連出帆のうらる丸にて歸國したが離連に際し林總領事に對し左の如き挨拶の電報を寄せて來た

在滿中は各位の御懇情に浴し感銘に堪へず御禮旁御暇乞に赴奉の心組みなりしもこうりそう〳〵その意を得ず失禮の段御寬恕を乞ふ何卒各地官民へ宜敷御傳意を煩したし

◇去る二日兵工廠督辦に任命された米春霖氏は七日午前十一時舊督辦臧式毅氏同會辦周廉氏立會の下に事務引繼ぎを了したと

◇地方委員懇談會は十日午後二時より地方事務所小會議室に於て開催し聯合會提出議案と態度に關し打合せ決定し代表出席者も選定する由

◇蔡運升氏は莫德惠の後任として任命され蔣氏後任には鐘毓氏が任命されると

◇各學校の多季休業は七日を以て終了したので八日朝第三學期の始業式を擧行した

◇小說家里見弴、志賀直哉の兩氏は北滿視察中の處八日午後一時半着急行にて來奉大和ホテルに投宿した

人事

▲寺田撫順署長 七日歸撫

▲神田中尉(奉天守備隊附) 今回高田聯隊附となつた同氏は家族同伴九日離奉赴任の途に着いた

奉天

舊年末に際し 總動員で警戒

奉天署が二十日から

既報の如く奉天署では舊年末に際し非常警戒を行ふことになり既に七日夜からその任務に當らしめてゐるが、廿日から十日間は第三期警戒として總動員で警戒に當り治安の維持に努めること、なつてゐる、正月氣分で無事に過してゐる市民に引換へ署員は毎朝七時半から一時間宛寒稽古を行ひ夜は非常警戒に當るなど晝夜暇なく勤務に精勵してゐる

陸軍始分列式

八日は陸軍始めなので當地駐剳隊及び守備隊でも午前十一時から練兵場に於て村田聯隊長指揮の下に合同の盛大な分列式が行はれ在鄕軍人青年團も參加した

產婆行方不明

一時は大騷ぎ

市內木曾町西田病院產婆島香節子(二三)は七日朝北市場の二支人が只今產婦が苦悶してゐるから直ぐ來診して呉といふ依賴を受け、同行したま、夜になつても歸らぬので同夜十一時頃同病院では搜査願に出た、しかも行先不明であるため支那側公安局にも搜査方を依賴して置いた、然る處八日朝八時頃漸く歸宅したので一同は胸を撫下したが一時は大騷ぎを演じた、遲延原因は產婦の難產のためであつたと

女が三人家出

正月氣分に浮かれた譯でもあるまいが婦女の二婦人と人妻との家出が二件あつた、市內稻立町十三番地吉村豐次郎娘榮子(一七)及吉岡文子(一九)の兩名は四日夜無斷家出したま、歸宅しないので七日夜その筋に搜査願ひに出た、兩名ともヤマトホテルの女給を勸めてゐるものであるが家出と共にホテルで解…

鐵嶺

陸軍始めの 觀兵式

一昨年以來中絕されてゐた當地駐剳軍隊陸軍始めの觀兵式は本年から復活する事となり八日午前十時より松島町路上陳列館に於て擧行せられた、式は名取大隊長指揮の下に駐剳大隊並に守備隊聯合の兵員三百は步武堂々ラッパの響き勇ましく香月旅團長の閱兵を受け見事な分列式を行ひ十時二十分終了した、從來は一個聯隊の兵員に守備隊聯合し非常に盛觀を極めたが本年は三百に滿たぬ兵員で幾分淋しく感じられた、併し參觀者は小學校普通學校生徒を始め市民沿道に堵列し人垣を作つて混雜した

江草大尉入院

當地憲兵分隊長江草大尉は風邪のため臥床中であつたが肺炎誘發のおそれあり七日衛戍病院に入院療養する事となつた

滿鐵新年宴

滿鐵恒例の新年宴は來る十一の二日間に亘り午後五時より萬安鐵嶺ホテルに於て開催される事となり仙石總裁の名を以て各方面に招待狀が發せられたが、今年の招待者は有力實業家等も加へて八十名以上に達すと

今日の案內 (十日)

◇警察官武道寒稽古 八日より向ふ二週間毎朝七時より八時まで官舍構內練武場に於て行ふと

◇小學校生徒武道寒稽古 右同樣講堂內で行ふと

◇滿鐵クラブ新年撞球會 八日から三日間に亘り盛大に擧行同好者多數の出場を望むと

◇商友會月例會 八日午後六時半より商工會議所に於て開催

長春

長春金融組合

近く設立認可を申請

長春金融組合は商議問題の爲めに他地に比し設立が遲れたが、愈々近かく關東廳に設立認可申請を爲すこと、なり官選理事に內定してゐる本莊宗三氏は六日來長、準備を急いでゐる、尙事務所は當分取引所內に置き成立の上は滿洲銀行跡に移ると

陸軍始の 閱兵式

無事に終了

恒例に依る陸軍始めの閱兵式は八日午前十時二十分中央通りに於て行はれた、先づ警察署前には一、二、三、四各中隊、機關銃隊、守備隊の順序で整列し、三中隊が聯隊旗を護衛して記念館を出で警察署前に到り田中聯隊長代理閱兵し十一時過ぎ無事終了した

不逞鮮人

又も策動

昨年長春附屬地居住朝鮮人に對し獨立資金と稱して軍資金の醵出を强要し山岸巡查殉職の悲慘事まで惹起した不逞團李鐘洛の一味は、又復最近に至り頻りに脅迫狀を在長鮮人に宛て發送し出した、彼等は附屬地內の鮮人一味と連絡とつ…

撫順

華商の破產者 撫順に續出せん

舊正月を目睫に控へて

支那側では一齊的に陽曆採用に決したもの、撫順地方の支那側商人の總ての決濟は本年に限り舊正月にやる事になつてゐるが極度の不景氣のため破產者續出せんとする狀態である、右防止の爲農商務會等發議となり昨多中奉天官銀號より現大洋百萬圓の融資をして貰ふ事に話だけはきまつてゐたが、一兩日前到着した融資金は約束の二十分の一僅かに五萬圓にすぎないので到底追つかず愈々倒產者續出のやむなきに至つたもの、如くである

バス運轉の計畫

一般の實現を期待さる

撫順に於てバス運轉が實現せんとしてゐる、右は撫順中地方委員會側で舊市街と新市街及び永安台方面との連絡を圓滑にするためバス運轉開始の議が起つたが、何分經費の問題で行惱み中のところ今回前補習學校長勝山信三氏が奉仕的低廉の運賃を以つて營業すべくその筋に願出た、その實現は一般に期待されてゐる、一體撫順の電車は大連なぞと異なり絕へず動いてゐるのでなく汽車の如く定時發車なので、直線的には短距離の舊市街へ行つてくるにも時に依ると半日以上もか、る大不便あるうへ、人力車は車賃高く且つ新舊兩市街中間の夜などは勝山氏自身が遭難したる如く强盜などが續行するので、前記不便を除去するため同氏て用意周到に行つてゐるもので、又何時彼等ら直接行動に出ないとも限らず當局は目を光らしてゐるが犧牲的に出願したもので、警察當局も大撫順にバス運轉は最も時宜を得たるものと解してゐる如くである

巡警を頭の 石炭泥棒發覺す

公安局班長の采配する

素張らしい石炭泥が七日午後檢擧された、右は撫順縣公安局巡警德三の命令に依る撫順縣公安局巡警吳光君、李長春、高鳳閣、那德升、侯照升、謝德三等六名の巡警を幹部とせる約四十名組の石炭泥棒が、舊臘二十七日以來古城子露天堀を荒してゐたが、右のうち前記遼寧省生れ現撫順縣公安局巡警吳光君が逮捕され右の驚くべき事實が暴露されたもので、巡警自ら炭泥の張本人であつては炭泥の盡きないのも當然と炭礦側では…こたれてゐた

山元貯炭 一掃さる

大量需要と 貨車繰良好

本調子の寒さに伴ふ石炭の大量的需要とその半面貨車繰の順調とは貯炭過多に惱みぬいてゐた撫順山元の貯炭を大激減さすに至つた、まづ中央貯炭場は昨多最も貯炭の多かつた時は廿四萬噸を超えてゐたが、八日現在は九萬八千噸で約十四萬二千噸減となり且つ各坑貯炭は十二萬噸あつたのが八日現在八萬噸となり約四萬噸減計十八萬二千噸減少となり今一息で山元ストックも一掃されんとする好況にある

馬物語

澤田生

……(三)……

重要な馬匹

公主嶺農事試驗場の小松氏に馬の話を聞く

抑々馬なるものは家畜の內で最も古い起源と歷史とを持つて居る、人類の文化發達に伴つて現在の馬種を形成するに至り交通、產業の開發に缺くべからざるは勿論軍事上には活動の兵器として珍重せられ、各國共に之れが改良增殖に腐心しつ、あることは云ふまでもなく一國の消長にも關する重大な役目を持つて居る大切な家畜で、馬年を記念するため國民の馬產の興隆を期することは國家の爲め我々の責務である、最近我國に於ても各地に乘馬倶樂部設立され國民のスポーツとして乘馬熱勃興し、遠くオリンピックの馬術競技大會に選手を派遣し世界各國の注意を惹くに至つたことは國家のため慶賀に堪へない次第で、年頭に際して馬事思想の普及乃至動物進化の一例として馬の進化と其歷史及分類に就て語ることにしやう

馬事思想を

喚起し益々

馬の祖先

馬は哺乳動物中單蹄類に屬する代表的の家畜であつて其起源はアメリカの北部及中央部に於て第三期層中より發掘せられたる五趾を有するフエナコーダスの化石が現在に於て馬の元祖として證明せられ其進化の順序も考古學者の立證によつて一般に認めらる、に至り、今より約三百萬年以上經過せるものと推定せられて居り、當地層中より發掘せられたる化石又は骨格に就て學者の比較研究せる主なる觀察點は頭骨、臼齒、四肢骨格の形狀大きさ等であり馬は他の動物と異り前肢に於ては尺骨及橈骨後肢に於ては

脛骨及腓骨

が相癒着して一つの骨の如く見へ、又蹄は最初五趾を有するフエナコーダスより四趾、三趾、二趾と云ふ順序に進化して遂に一蹄を有する現在の馬を生ずるに至り、初めは狐大のフエナコーダスが五尺以上の體高を有する骨格逞しき馬を現出し中趾のみが非常に發達して其他の趾骨は之を缺除し、僅かに前肢に於ては尺骨前骨後肢に於ては腓附前骨として其痕跡を留むるに至つたので、即ち

三趾を有し

狐大にして五趾を有するフエナコーダスは第三紀層の老エオセン中に發見せられ、次で四趾を有するエオヒップスは中エオセン中に同じく四趾を有し前者よりも稍大なるオロヒップスは幼少エオセン中に 約羊大のメソヒップス及ミオヒップス、ロアンチテリウムはミオセン中に驢大であつて尙三趾を存するも中趾のみを地に著けるプコトヒップス、ロヒッパリオン及約五呎六吋の體高を有せるプリオヒップスはプリオセン中に發見せられ、而して單に一蹄を有し前腕前骨及脛腓前骨を皮下に存する現在の馬は第四紀層中に發見せられたるもので、從來發掘せられた化石及骨格等を基礎として推斷せる學說によれば太古亞米利加及亞細亞の北部即ち今のベーリング海峽は陸續きであつて、馬は亞米利加より亞細亞歐羅巴に來り又南亞米利加にも擴がつたものである

一馬を存

然るにコロンブスがアメリカを發見せる時には曾つて一頭の馬も存しなかつた事實より考ふるに、同國に於ては旣に遠き以前に於て死滅してゐたものである、如何なる原因で死滅したかは推斷が出來ない、斯の如く進化し來れる馬は何れの時より人の養ふ所となつたか、又其家畜となつた時期に關しては種々の說がある…

野生の馬を

英國植民地功勞者列傳

(二)

在牛津 關屋悌藏

カナダの部(1) ドナルド・アレキサンダー・スミス

ストラスコナ・アンド・マウント・ローヤル卿といふのが彼である。然しその死後の今日も猶、彼をこの長い貴族名で呼ぶ英國人は殆どない。ドナルド・スミス卿だしいのはドン・スミスと呼んで親愛な心持を寄せて居る。エドワード七世とは特に親い間柄だつたのであるが、王は常に彼を「親愛なるアンクル・ドナルド」と呼んでゐたといふ。彼は、一八二〇年八月二十日スコットランド・モレーシャー(今のエルヂン)の田舍フオレスと呼ぶ小さな村に生れた。彼の父はお定まりの貧乏人であつた。

少年時代は

全くの凡童で、たゞ、默々としてゐながら、いざといふとき、とんでもない亂暴をやつて人を驚かす外、何の能もなかつた、普通の所謂スコッチボーイに過ぎなかつた。彼の理想はカナダで働くことであつたが、十八歲のときその望みが叶へられた。といふのは、彼の叔父が例の毛皮會社等と同樣に一種の植民會社ハドソン灣會社(この會社は東印度會社と同じく…であつた)に勤めてゐた關係で、その人の奔走でそこの下級社員に採用せられること、なつたのである。最初、彼は兎の生皮を鑑定する仕事を當てがはれた。一日萬の數に上るその生皮を數へて束ね、整理して行くこの仕事は、實は却々激しいものであつたらしい。若い時はひどい埃が立つ、冬はその生乾きの血や肉で

板のやうに

凍りついて居る。馴れないドナルド少年には可なり辛かつた。幾夜かの夢は、遠くヘザー咲く故鄕スコットランドの丘に通つたとある。最初の給料は年二十磅であつたが、値打に變化のあまりなかつた磅としては當時であつても大した給料でなかつたのは勿論である。然し、年を逐へ、年を逐り、持ち前の辛抱强さでコツ〳〵と下廻り仕事を二十二年も續けた後、漸く彼は三百五十磅の年俸をとる課長級の椅子を贏ち得た。それから後の行路は平坦で、彼の經驗と彼の信用とは遂にその五十歲の年ハドソン灣會社々長の地位を與へて了つた、その年即ち一八六九年、ハドソン灣會社の事業は政府の手に移され彼は

カナダ議會

の議席を與へられ、種々な官職を提供せられたのであつたが、彼はその能力と經驗がこれからといふ自分をケチ臭い俗吏生活で朽させて了ふに惜過ぎることをよく知つてゐた。一切の力を傾けるに足りる生涯の仕事を物色した。そして求め得たのがカナダ南洋鐵道の企畫である。(この人の傳記の中でこの年を特記したい。通常の所だつたら、會社を政府に引繼いでタンマリと肥つた懷をそのま、本國へ歸つて、景色の好い暖かい所へ地面でも買ふか、働くとも比較的骨の折れない役人仕事で、あまりに劇しかつた前半世の疲勞を癒やし乍ら、後世のお茶を濁さうとするのが落であらう。日本ではこんなのを

賢い人の途

といふらしい。然も彼の計畫したカナダ太平洋鐵道の思ひ付きは、當時としてまた一人の人間の仕事として、全盛時代のロマノフ王朝のシベリア鐵道計畫より遙かに雄大なものであつた。實に儕夫をして立たしむるものがある。勿論、彼の信望はこの大事業に就いても彼を孤立させはしなかつた。即ち從兄に當るヂョーヂ、ステイフエンその他有名な後援は彼に物質的にも精神的にも非常な力となつたのであつた。が、それにしても苦心は一通りのものではなかつた筈である。着手前に困難があり着手後に計畫の齟齬、運びの曲折があり

流石の彼も

一時は山師扱ひにされ、多くの友人を失はなければならなかつたと傳記にある彼の苦惱が想像される。この間の經緯に就いては詳しく述べることをやめる。不撓不屈な彼の勇氣と英帝國の勝利の前に何物もない彼の忠誠とは、この偉大な事業を遂に完成して了つた。一八八四年、着手後十五年、彼の六十五歲の年に、東はセント・ヂヨウンス、ニユウブランスウイフクに於て大西洋の水に接し、西はバンクーバ、ブリテイッシュコロンビアに於て太平洋の潮をむかへる、このカナダの大動脈が出來上つた。一八八六年五月、功績により騎士位を與へられ。次で一八九七年

貴族に列せ

られストラスコナ・アンド・マウントヒローヤール卿と呼ばれるやうになつた功成り名遂げた譯である。時に齡七十八。この齡となつて猶老退くことを知らない彼は、一八九六年選ばれるま、に、ロンドン駐在のカナダ最高代表委員となつた。イギリスの近世帝國史中、最も興味ある問題は屬領の自治發達の經路である。即ち英本國に全く從屬してその支配のま、に働かなければならなかつた時代から、今日、英本國に對立し、ユニオンジヤックの旗風の下にこそ居れ、內治外政ともに殆ど獨立國の形を具へるに至つた筋道である。この歷史の裡にあつて常に屬領の代表者となり

自治獨立の

ために奮鬪したのはカナダであつたが、そのカナダの英本國に對する折衝は、勿論主としてロンドン駐剳の最高代表委員によつてなされたものであるから、この職に、一九一四年一月、その死去するまで、十八年間あつたドナルド・スミスの名は英帝國史中に最も重要な役割を演じて居るのである。いふ迄もなく彼の晚年は物質の上にも富み榮えたのであるが、彼はまた之をよく散じた。ボア戰爭に際し、彼は私費を以て一隊を組織し、カナダ騎乘警官隊員から選んだ指揮者を之につけて南アフリカへ送つたことがある「ストラスコナ騎兵隊」と呼ばれたのはソである。また彼の諸病院へ寄附した金は

八十五百磅

…つたもの五十七萬磅、その他細い義捐金額を數へ上げたら莫大な額になるといふ。こんな方面だけでも彼は英國民の深い敬愛を享ける充分であつた。茲に美しい挿話を載せて彼の項を終ることとする二三年前、イギリスのマクグレゴー銀行が、何れの國もかはらぬ戰爭後の不景氣で倒れかふつたことがある。そして命旦夕に迫つたといふ或日、ロンドンの本店へ、一人の老婦人が現れ、前も名もいはずに十萬磅の小切手を封入した狀袋を差出し救濟資金の一部に加へて呉れといひ殘していづこともなく姿を消して了つた。後で調べて見たら

この老婦人

はドナルド・スミスの未亡人でドナルド・スミスのはじめてカナダへ渡る旅費を出して呉れたのが、この銀行の先代の主人サー・ヂエイムス・マグレゴーであつたといふ。

吉林

吉林軍引揚急ぐ

勞の親吉態度に感激

京大勝つ

對撫順ホッケー

六一一て

鞍山

かるた大會

寒稽古始まる

林所長招宴

現友會新年宴

輪組新年宴會

商友會新年會

小學校寒稽古

特產物到着高

特產物發送高

特產物集貨高

開原

成績品展覽會

新年射初會

▲桃谷化粧品研究所創製▲

上品なお化粧に

美顔

卓越せる化學的優秀品

▲皆樣！御用意は？

年はとつても、心、體、容色まで年をとり度くはございません。出來るだけ長く若さ美しさを保ちたうございます。その用意の一つ、お化粧と地肌の整美には、科學的優秀品として名聲ある美顔の品々を選びませう、化粧力、美容力の、著るしく卓越した、その科學的權威ある品々を！

美顔の白粉は純粹無鉛

▲上品なこい化粧に… 美顔白粉

▲上品なねり化粧に… 固煉美顔白粉

▲上品なお化粧に… 白色美顔水

▲色の白くない方に… 肌色美顔水

▲お化粧の仕上に… 美顔粉白粉

美顔化粧品發賣元

株式會社 桃谷順天館

冬ごもる鳥　大連電園所見

大連壹岐町の兩替店に 三人組の强盜押し入る
通りかゝりの密偵が一名逮捕 直ちに全市に非常線

八日午後六時四十分ごろ大連市壹岐町五〇番地新館日恒方に三人組のピストル强盜（二名拳銃所持）が押入り主人始め居合せた店員に拳銃を擬し店內の金庫を開かせ現大洋三十元、金票二百圓、小洋八九十元を强奪逃走、對馬町方面へ向つたがそれと同時に店員が聲々と連呼したので之を聞いた通り合せの大連署密偵三名が直ちに追跡し其の一名が氷に辷つて路上に斃れんとするところを飛込んで取押へた、他の二名の犯人は拳銃を一發々射して逃走して了つた密偵は逮捕した犯人を署に連行取調と報告したので署內は一時に色めき立ち小崗子、沙河口、水上の各署を始め市內各派出所に手配すると共に全員の非常召集を行ひ全市に亘つて非常線を張り逃走した二犯人の捜査に努めた

初音町の路上で 片割を逮捕
警戒員が背後から抱しめて

一方現場附近で逮捕した犯人唐方田（二二）を嚴重に取調べたが頑として自白せざるも一名は李某（二十五六歲）で淺黃の支那服に防寒帽を被り鼻の下の毛がかくしをなし身長高く他の一名は孫某で三十五六歲黑色の支那服に茶色帽を被り身長低いとの見當がついた、而して何れも拳銃を所持してゐるが、張宗昌部下で元光風臺の元某省長の家に立籠るだらうといふ比較的ハツキリした豫想がついたのでそれを中心に附近一帶を特に警戒して犯人の潛入を待つた所偶然午後九時四十分頃サツマ湯裏から文化臺へ登らんとする初音町三百番地前路上に犯人の人相と酷似の怪支那人二名を認め大警戒員はイキナリ後方より抱き締めた、之を知つた他の一名の支那人は脫兎の如く逃走したが取押へた一名は身體檢査の結果腹中にモーゼル拳銃一號彈丸七發を所持しをり犯人と判明

他の一名の行方捜査
光風臺を中心に

更に他の一名はロシア墓地へ向け逃走したから捜査したのむの快報に尾崎大連署長自からトラックにて十數名を引率現場にかけつけロシア墓地より桃源臺へかけ犯人の逃路を斷ち捜査しつゝあり當然逮捕を見るであらうが九日午前一時半までにはその快報に接せなかつた然し尾崎署長着任最初の大手柄で最近稀に見る愉快な捕物であつた因に捜査隊は光風台を中心に警戒の手をゆるめなかつた

簡保成績良好

十二月中滿洲管內簡易保險の成績は新契約一千四百十一件その保險金額二十四萬八千九百圓で前年同月に比し四百七十三件、七萬六千七百圓の增加であるが、右は十二月十二日より一週間に亘つて全滿一齊に行はれた簡易保險運動の現はれと觀られてゐる

極東選手權
選手猛練習開始

花の五月、東京に於て擧行される極東オリムピツク選手權大會を前に控へて內地各地方の選手は早くも猛練習を始めてゐるが滿洲側は比較寒に禍されて思ふ儘の練習も出來ず各選手共髀肉の歎を喞らしてゐたが愈々來る十日から連日午後四時より大連運動場スタンド下の通路にて出來る限りの練習を行ふ事と決したが此際各選手奮つて參加を希望すると、なほ本年の出場を氣遣はれてゐる高見靜子孃は斷然猛練習を續け榮えある本大會で滿洲女子のために花々しく奮戰すると非常な意氣込みでゐる

鮮人壓迫の傾向無し
林總領事語る

【京城特電八日發】林奉天總領事は八日午後二時半總督府を訪問齋藤總督、兒玉政務總監と會見したが往訪の記者團に左の如く語る
何等重要問題がある譯ではない[illegible]したまでだ在滿鮮人水害救濟については外務省は關係しないが有志の寄附もあり又總督府で救濟策を講ずる筈だから色々お世話をする譯である、在滿鮮人壓迫問題は一時左樣な傾向があつたが今ではそんなことはない安定したものだと多くを語らず同夜十一時京城發で北行した

蹴鞠の話 (2)
岡部平太

蹴鞠界の天才

運動競技の世界は何時も無言の裡に恐ろしい流轉をつゞけて居る その流轉の相は多くは無聲、無言である。一つの殘されたスポーツについて、これを靜かに內觀して見れば、その蔭には何時でも無言で去つて行つた幾多の天才兒の晴れやかな洪笑を聽くことが出來る その多くはダヴインチや、ベートウベンやワグナーの樣に素晴らしい世と記錄とはなつて居ないけれどもそれぞれに大いなる仕事を後代の爲に殘して行つた。

◇

野球が一世紀前にアメリカ東部の百姓達の晝休みの遊びとして始められてから今日まで、野球といふ一つのゲームの中に注ぎ込まれた、幾多の無名の天才兒の熟と精神は野球をして今日文化の中の一つの存在として十分に價値づけた或者がカーヴを發明すれば或者がバントを發明する。グローブ、ミツトの道具類からベースランニング、ダブルスティールと云つた樣な高等戰術まで、決してその時代時代の天才の創造は休止しなかつた。無言無記錄の中に成し遂げられたその貴い精神の總和の上に築りつゝ動いて居るのが今日の野球であり、ゴルフ、蹴球、水泳、陸上競技等々のゲームスであり、すべてのスポーツである。

◇

ゲームスやスポーツを今日有らしめた天才兒のはたらきは常に無記錄である。たゞ時々妙な機會に惠まれた一人二人の天才の名が樂の尊崇崇拜を支配して後代に傳へされることがある。ホーマーの史傳に於けるアキレスや我國劍道史に於ける、宮本武藏、塚原卜傳等の樣な類である。蹴鞠の發達にも一人の驚くべき天才兒の記錄がある、それは藤原時代の末期崇德天皇の朝、侍從大納言藤原成通卿といふ人物で後代之を蹴鞠の神として讃へてゐる。

鞠の神藤原卿

藤原成通卿は蹴鞠に於て古今獨步の天才とされてゐる。その口傳日記に我鞠を好みて後、懸り（今のコート）に立つこと七千日、そのうち日をかゝさず通すこと二千日也といつて居る位だから少く見積つても二十年以上は鞠を蹴つたものと見へる。今のフツトボールやラクビーでもその位やつたら當代第一流の選手たることもさして六ケ敷くはないだらう。從つて成通卿には種々鞠に就ての逸事が殘されて居る。

◇

或時、父に連れられて清水寺に參詣した時、あの舞臺の高欄を沓をはきながら西から東に、また東から西に鞠を蹴りながら一度もそれを地に落さずに渡つたと云ふことである。また熊野へ參詣の時うしろ鞠（後足で後向きながら蹴ること）を蹴り東より百度、西より百度何れも一度もはづさず蹴られたといふ記錄もある。その蹴放した鞠が時々雲に入つて行方不明になつたといふ樣な妖妙な話さへ書き誇るされて居る。丁度、歐に於ける歐聖人麿と言つた格で、其直流が代々鞠の家として式を傳へ、後難波、飛鳥井の兩家に分れたが、足利に入つて難波家の鞠が絕へて飛鳥井家だけが傳はり、今日も其嫡流の京都の飛鳥井子爵が蹴鞠のことを傳へ、技術もまた最も巧まく、その方面でも現代の第一人者である。蹴鞠家には德川時代享保の頃宗建と云ふ名人が出て之を再興した。

◇

宗建もまた無双の名足で紫宸殿の屋根のけた三つあるを何れにても人の望み通り越させたと云ふことである。又或宿直の時人々鞠を蹴つて紫宸殿の棟を越えさせようとしたが誰も越させ得る者がなかつたが、宗建が、蹴すれば難なく越へて中庭に落ちた。今日のラグビーで寺村君や星名君がよくやる見事なハイパントや四十碼線からのプレースキツクである

獄舎になやむ 小川前鐵相
結局議會解散にあひ 收容のまゝ代議士失格か

【東京特電八日發】小川前鐵相は議會開かれ、新年が來たのに保釋も許されず獄舎に昨今の酷寒で惱んでゐる、昨年九月二十六日以來百三日の久しい間何人にも接見を許されず馴れぬ生活に疲れ衰へたことゝ想像されるのであるが、小川老は依然頑强に檢事局の訊問に緘默し否認し續けて居り、當局困惑中で以後は一度も檢事局に呼出しもされず未決に容れられたまゝ檢事局と睨み合ひの狀態である、返り咲日の議會までに保釋されるのは困難で二十二日議會解散となると小川氏は未決收容のまゝ代議士は失格となるであらうと見られてゐる

露支人の活劇
頻々として演ぜらる
東支鐵道の紛爭解決を前に

【ハルビン特電九日發】歪んだ東支鐵道の紛爭が稍眞直にならんとせる今日、早くも處々に露支人間に活劇が演ぜられ三十一日の夜一名の共產黨員が醉つた揚句支那巡警のため何れにか拉致され行方不明となつたが銃殺されたのではないかと云はれてゐる、又七日午前十一時ごろには市外にて一支那青年が赤露青年六名に毆打され、巡官が其內の一名を逮捕派出所に拘引したところ、數十名の露國人が包圍し奪還せんとして小競合を演じ、午後三時半ごろ支那側電燈公司前にて電車に乘車中の赤露東支從業員パウエルと車掌とが切符の事から爭ひ、急を聞いて駈けつけた馬巡警は後を逮捕せんとして小刀で肩先を刺され、支那側は電燈會社の職工數名が加はり正に血の雨を降らさんとしたところ、赤露人等數十名が集り巡警以下數名の支那人を包圍し袋叩きにしたが、赤露人の鼻息荒く勝ほこつたソウエート青年等は松浦細譯で支那側のため頗々な目に遭はされたのを遺恨に持ち支那側を侮蔑し之が報復の血に燃えてゐる、一方支那側は哈府の交涉屈辱を恨み警察權を濫用せんとし今後如何なる事が發生するやも知れず、シモノフスキー氏は支那側に嚴重交涉する處があつた

生活難から 青年毒をのむ
母親に遺書を届けて

大連醫院齒科附添ひ山根ゆく二男岩男（二〇）は去る四日家出した儘行方不明となり家人は心配して諸所捜査してゐたが八日午前十一時頃醫院前松屋雜貨店の小僧が岩男の遺書を母親のもとに持參し岩男は松屋方に居ること判明したので母親は驚いて松屋に駈付けたところ岩男は七日夜カルモチン百瓦を嚥み更に八日朝二百瓦嚥下したと稱し人事不省に陷つてゐるので直ちに大連醫院に擔ぎ込んだが目下尙昏睡狀態を續けてゐる、岩男は昨年十一月就職の爲め來連し其後暫く市內大平町平野工場に働いてゐた事があつたが同工場も飛出し職も無く厭世の結果死を謀つたものらしい

出刃で斬つけ 重傷を負はす
八日逢坂町だるまで 帳場が遊廓の夜警番に

八日午後十時頃大連逢坂町一二三飲食店だるま事安原トワ方に於て逢坂町遊廓夜警番工藤喜太郎（二〇）とだるまの帳場淺野信重（二七）とが大喧嘩をなし信重は出刃を以て喜太郎の頭上顏面をメツタ斬に四五箇所に重傷を負はせ喜太郎は入口に昏倒した、急報に逢坂町派出所より警官現場に馳せ付け取敢ず唐澤醫師を呼んで被害者喜太郎に應急手當を加へ田邊病院に入院せしめたが出血甚だしく生命危篤である、一方大連地方法院檢察局より高井檢察官の臨檢加害者信重を訊問したが當時被害者は酒氣を帶び加害者は素面であつたといふ原因は取調べ中

初日大入り
大相撲春場所

【東京九日發電】國技館大相撲春場所はいよいよ九日蓋を開けた、五十錢均一早いが勝ちとて二階以上は朝十時には早九分通りの大入り、小力士の面白い勝負に破れるやうな喝采を送つてゐる午後一時より優勝旗の返還式を行つた

二日目取組

東 常陸嶽　汐ヶ濱　綾櫻　劍嶽　伊勢濱　古市　信夫山　朝汐　外ヶ濱　播磨川　太の里　豐國　天龍
池田川　常陸島　若瀬川　新海　太郎山　出羽嶽　眞鶴　山錦　大蛇山　玉錦　雷の峰　常陸岩　吉の山　常の花
若常陸　荒熊　朝光　清水川　寶川　玉碇　星甲　若葉山　錦洋　鏡岩　能代潟　武藏山　宮城山　若島

遼陽青年團
工場問題で活動

滿鐵工場移轉問題に就いて陳情のため來連中であつた遼陽實業青年團代表者一行は熱誠な努力も效果がないので九日の夜行列車で一應歸遼の途についたが飽くまで初一念を貫徹すべく今後も努力を續ける由

全滿氷上競技の 選手權大會
來廿六日奉天で行ふ

滿洲體育協會主催全滿氷上競技選手權大會は來る二十六日午前十時より奉天隅大リンクに於て擧行に決定したが八日決定を見た競技規定次の如し

▲競技種目
▲スピードスケーチング
男子ノ部　五百米、千五百米、五千米、一萬米、背進五百米
女子之部　五百米、千五百米、エキヂビション、レース、二千米リレー
▲アイスホツケー
▲フイギユアー、スケーチング
▲スクールフイギユアー　三番、五番A、十一番、十五番
▲フリースケーチング
▲參加種目制限なし
▲參加料　金五十錢申込と同時に納付の事但しホツケー、一チーム金二圓
▲申込期日及場所　一月廿日迄に大連滿鐵本社社會課氣付滿洲體育協會宛但し旅費滯在費は支給せぬと

因みに十九日鏡ヶ池及び水明莊リンクにて行はれる關東州選手權大會を經ずとも州內の希望者は直接本選手權大會に參加出來ると

場所　鏡ヶ池
九日自午後三時半對大連一中
十日自午後一時半對南滿工專
同十日午前十時より大連一中と戰ふ希望であるが一中側が授業の關係上不可能の際は多分育成學校と戰ふ筈因に京城帝大チームは十一日出帆のアメリカ丸で內地へ赴き十八日より日光に於て行はれる全日本選手權大會に出場の豫定であると一行氏名次の如し
拓植（主將）秦、長谷川、萩、花井、植松